

---

# 求積ツール for Revit<sup>®</sup>

---

## リファレンスマニュアル

(Revit2025 対応版 Ver3)

(Revit2026 対応版 Ver4)

---

---

## 目次

<b>1 システムについて</b> .....	<b>1</b>
1-1 はじめに.....	2
1-1-1 主な機能.....	2
1-2 本システムの起動.....	3
1-2-1 求積ツールメニュー.....	3
1-3 本システムのワークフロー.....	5
1-3-1 求積図の場合.....	5
1-3-2 座標法の場合.....	6
1-3-3 集計項目一括登録の場合.....	7
1-4 用語の定義.....	8
1-5 集計項目について.....	10
1-6 面積表について.....	12
1-6-1 求積図形面積表.....	12
1-6-2 求積区画面積表.....	12
1-6-3 集計項目面積表.....	13
1-6-4 座標法面積表.....	14
1-6-5 建物面積表.....	15
1-6-6 用途別面積表.....	15
1-7 記号・番号について.....	16
<b>2 集計設定</b> .....	<b>17</b>
2-1 はじめに.....	18
2-2 集計項目設定.....	19
2-2-1 「集計項目設定」ダイアログ.....	19
2-2-2 集計項目の見方.....	20
2-2-3 計算パターン.....	21
2-2-4 集計項目の構成を変更する.....	22
2-2-5 面積集計属性を追加する.....	23
2-2-6 面積集計属性を削除する.....	26
2-2-7 面積集計属性を編集する.....	27
2-2-8 小計フォルダを複写する.....	32
2-2-9 面積集計属性の計算式の改行を設定する.....	33
2-2-10 面積集計属性の記号・番号をリナンバリングする.....	36
2-3 対象ビューの設定.....	37
2-3-1 「対象ビューの設定」ダイアログ.....	37
2-3-2 求積図形を作図・集計する対象ビューを設定する.....	38
2-3-3 対象ビューに計算パターンを設定する.....	39
2-4 集計項目インポート・エクスポート.....	40
2-4-1 集計項目をインポートする.....	40
2-4-2 集計項目をエクスポートする.....	41
<b>3 求積図形設定</b> .....	<b>42</b>

---

3-1	はじめに.....	43
3-2	求積図形自動作図.....	44
3-2-1	「求積図形自動作図」ダイアログ.....	44
3-2-2	求積図形を作成する.....	45
3-3	求積図形削除.....	47
3-3-1	求積図形を削除する.....	47
3-4	求積図形更新.....	48
3-4-1	「求積図形更新」ダイアログ.....	48
3-4-2	求積図形を更新する.....	48
3-5	集計項目に登録.....	50
3-5-1	「集計項目に登録」ダイアログ.....	50
3-5-2	集計項目に求積区画に登録.....	53
3-6	求積図形一覧.....	58
3-6-1	「求積図形一覧」ダイアログ.....	58
3-6-2	求積図形の記号番号の整理.....	58
3-7	集計項目一括登録.....	62
3-7-1	「集計項目一括登録」ダイアログ.....	62
3-7-2	集計項目に求積区画に登録.....	66
<b>4</b>	<b>面積表出力.....</b>	<b>71</b>
4-1	はじめに.....	72
4-2	求積図形面積表出力.....	73
4-2-1	求積図形面積表を出力する.....	73
4-2-2	端数処理の設定について.....	73
4-3	求積区画面積表出力.....	74
4-3-1	求積区画面積表を出力する.....	74
4-3-2	端数処理の設定について.....	74
4-4	集計項目面積表出力.....	75
4-4-1	集計項目面積表と集計項目の関係.....	75
4-4-2	集計項目面積表を出力する.....	75
4-4-3	端数処理の設定について.....	77
4-5	座標法面積表出力.....	80
4-5-1	座標法面積表を出力する.....	80
4-5-2	端数処理の設定について.....	80
4-6	建物面積表出力.....	82
4-6-1	建物面積表を出力する.....	82
4-6-2	建物面積表と集計項目の関係.....	84
4-6-3	端数処理の設定について.....	84
4-7	用途別面積表出力.....	85
4-7-1	用途別面積表を出力する.....	85
4-7-2	用途別面積表と集計項目の関係.....	87
4-7-3	端数処理の設定について.....	87
4-8	確認申請用情報出力.....	88
4-8-1	確認申請用情報を出力する.....	88

---

4-8-2 プロジェクト情報の確認 .....	91
<b>5 環境設定.....</b>	<b>92</b>
5-1 はじめに.....	93
5-2 端数処理 .....	94
5-2-1 面積の切り上げは1つ下の位で処理する.....	94
5-3 モード設定 .....	95
5-4 記号・寸法サイズ .....	96
5-4-1 文字サイズについて .....	96
5-4-2 寸法サイズについて .....	97
5-5 面積表 .....	98
5-5-1 求積図形面積表 .....	99
5-5-2 求積区画面積表 .....	100
5-5-3 集計項目面積表 .....	101
5-5-4 座標法面積表 .....	102
5-6 建物面積表.....	103
5-7 用途別面積表 .....	104
5-8 プロジェクト情報の確認.....	105
5-9 環境設定インポート・エクスポート .....	106
5-9-1 環境設定をインポートする.....	106
5-9-2 環境設定をエクスポートする.....	107
<b>6 注意事項.....</b>	<b>108</b>
6-1 ACC での利用に関して.....	109
<b>7 その他.....</b>	<b>110</b>
7-1 サポートについて .....	111

---

---

# 1 システムについて

---

## 1-1 はじめに

---

- 「求積ツール for Revit」(以下、本システムといいます)は Revit のアドインプログラムです。
- Revit で入力した建物モデル要素から、求積計算を簡単な操作で効率的に行うことができます。
- 設計業務の中で大きなウェイトを占める求積作業の効率化を図ることができます。

### 1-1-1 主な機能

- 本システムは大きく3つの機能から構成されます。

## 集計項目設定

面積表の集計項目を設定します

作成した求積図形を部屋またはエリア単位で集計項目に登録します

## 求積図形作成

Revit の部屋またはエリアを面積集計の基となる求積区画に登録し、  
求積図形または座標法頂点番号を自動作成します

## 面積表出力

各種面積表を出力します

## 1-2 本システムの起動

○ 本システムをインストールすると、Revit メニューに「求積ツール」が追加されます。

### 1-2-1 求積ツールメニュー



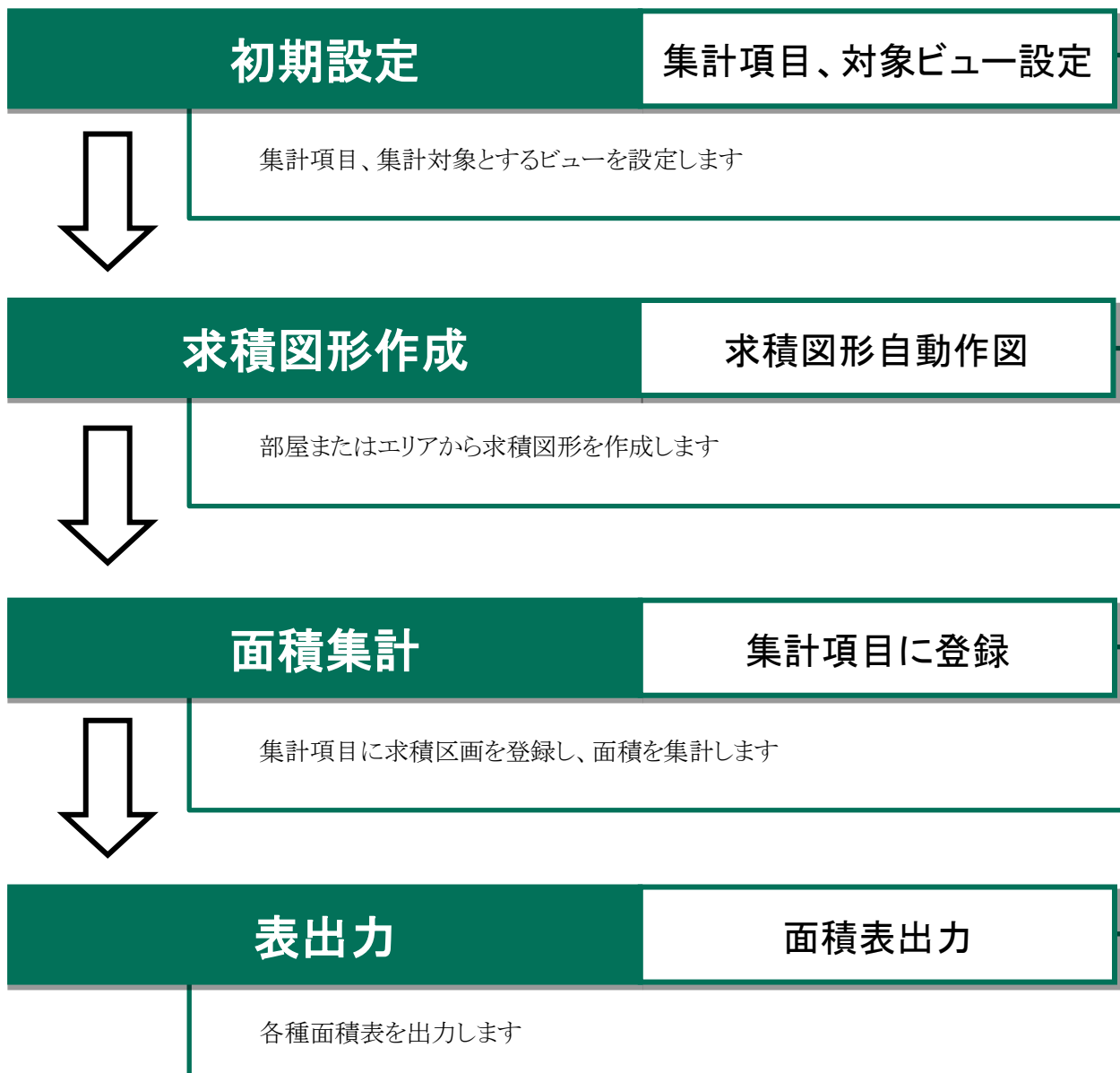
番号	項目	概要	
①	集計設定	集計項目を設定します	
②		対象ビューの設定	作図対象ビュー及び集計対象ビューを設定します
③		集計項目インポート	集計項目の設定をインポートします
④		集計項目エクスポート	集計項目の設定をエクスポートします
⑤	求積図形設定	求積図形自動作図	部屋またはエリアを求積区画に登録し、求積図形を自動作成します
⑥		求積図形削除	求積区画の登録を解除し、求積図形を削除します
⑦		求積図形更新	求積区画及び求積図形を更新します
⑧		集計項目に登録	求積区画を集計項目に割り当てます 座標法選択時は頂点番号を自動作成します
⑨		求積図形一覧	求積図形を一覧で表示します 求積図形の番号の再設定が可能です
⑩		集計項目一括登録	求積図形または座標法頂点番号を自動作図し、エリアプロパティから集計項目に割り当てます 同一計算パターン全ての集計対象ビューの一括登録が可能です
⑪	面積表出力	求積図形面積表出力	求積図形的面積表を出力します 選択中のビューのレベルが対象です
⑫		求積区画面積表出力	求積区画的面積表を出力します 選択中のビューのレベルが対象です
⑬		集計項目面積表出力	面積集計属性の面積表を出力します 選択中のビューのレベルが対象です
⑭		座標法面積表出力	座標法頂点番号の面積表を出力します 選択中のビューのレベルが対象です
⑮		建物面積表出力	集計項目による面積表を出力します 全ての集計対象ビューが対象です
⑯		用途別面積表出力	面積集計属性の面積表を出力します
⑰	確認申請用情報出力		
⑱	その他	環境設定	
⑲		ライセンス	
⑳	ヘルプ		

			全ての集計対象ビューが対象です
⑰		確認申請用情報出力	確認申請用の面積集計をリストに表示し、プロジェクト情報、又は csv ファイルに出力します
⑱	その他	環境設定	本システムの全体的な環境を設定します
⑲		ライセンス	本システムのライセンス利用状況を確認します
⑳		ヘルプ	本リファレンスマニュアルを開きます

## 1-3 本システムのワークフロー

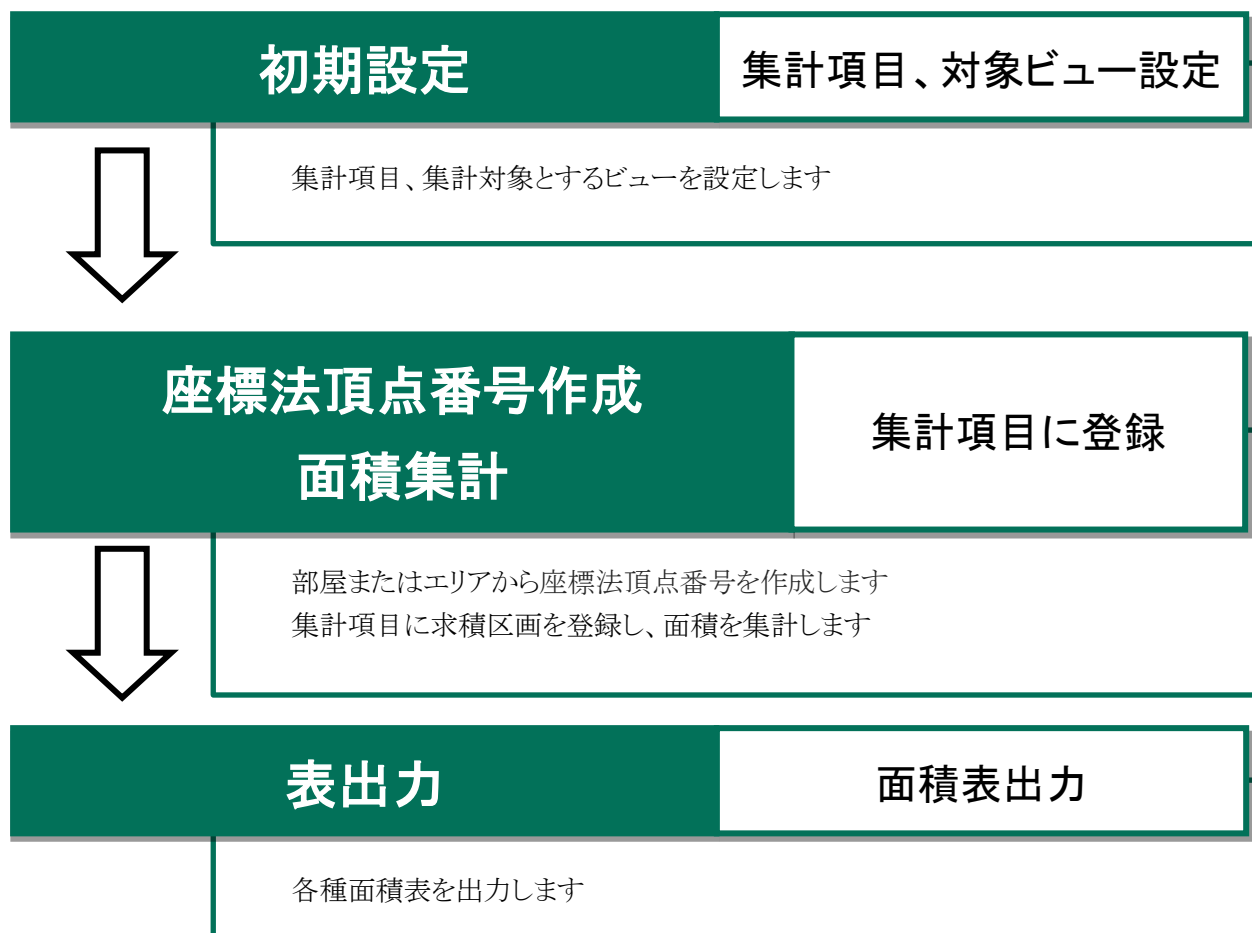
### 1-3-1 求積図の場合

○ 本システムでの主な操作のワークフローです。



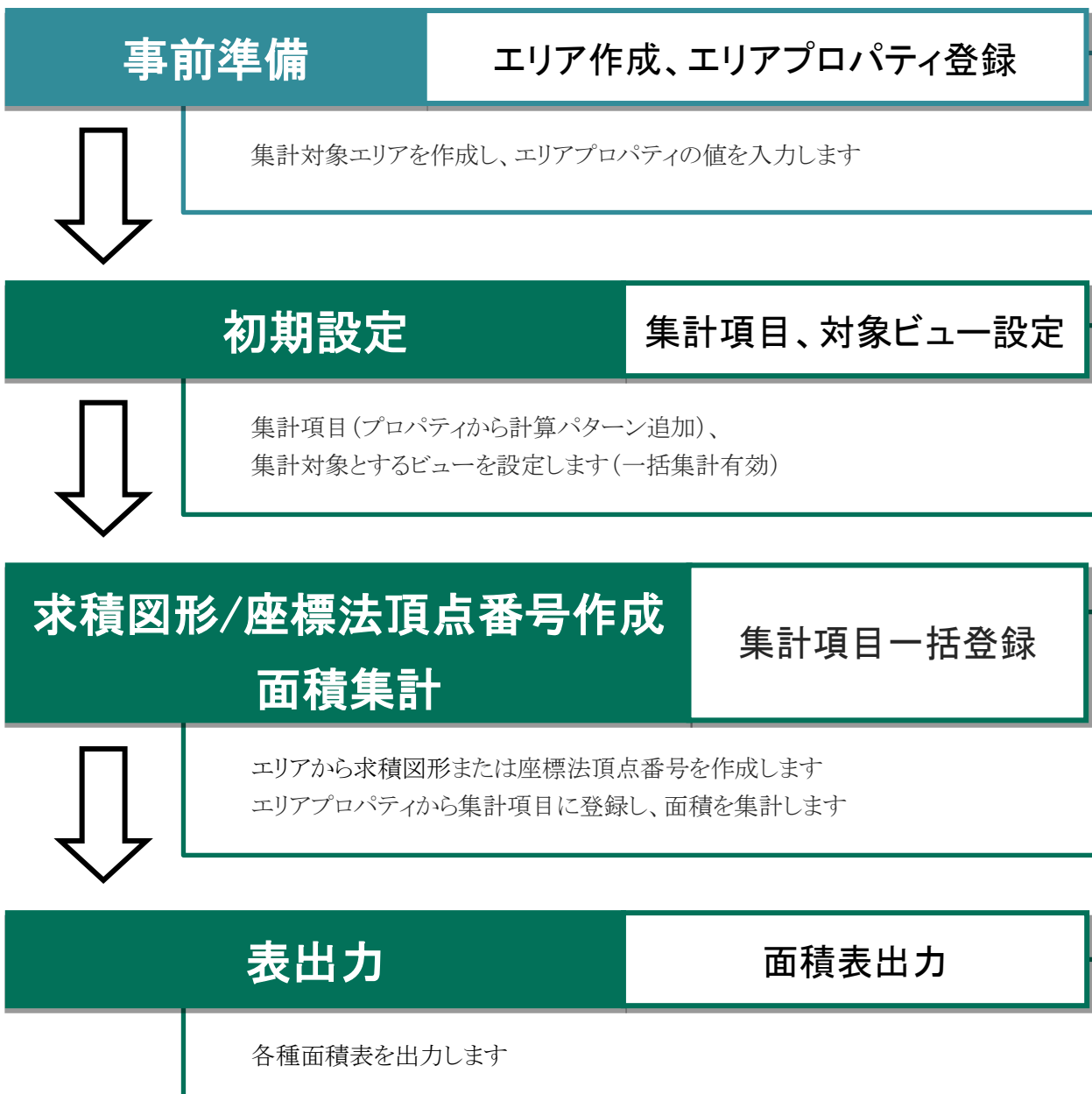
### 1-3-2 座標法の場合

○ 本システムでの主な操作のワークフローです。



### 1-3-3 集計項目一括登録の場合

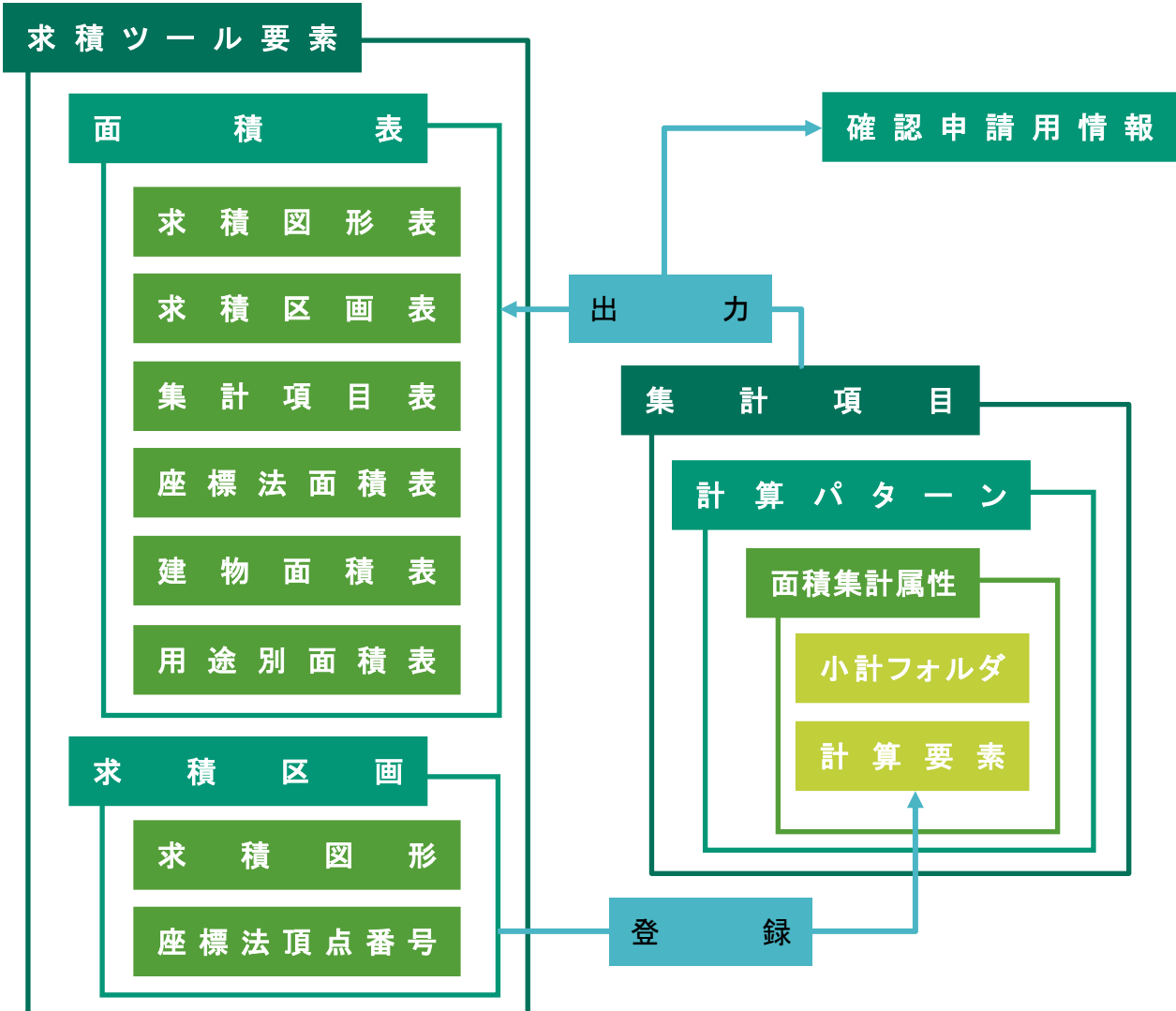
○ エリアプロパティから集計項目一括登録のワークフローです。



## 1-4 用語の定義

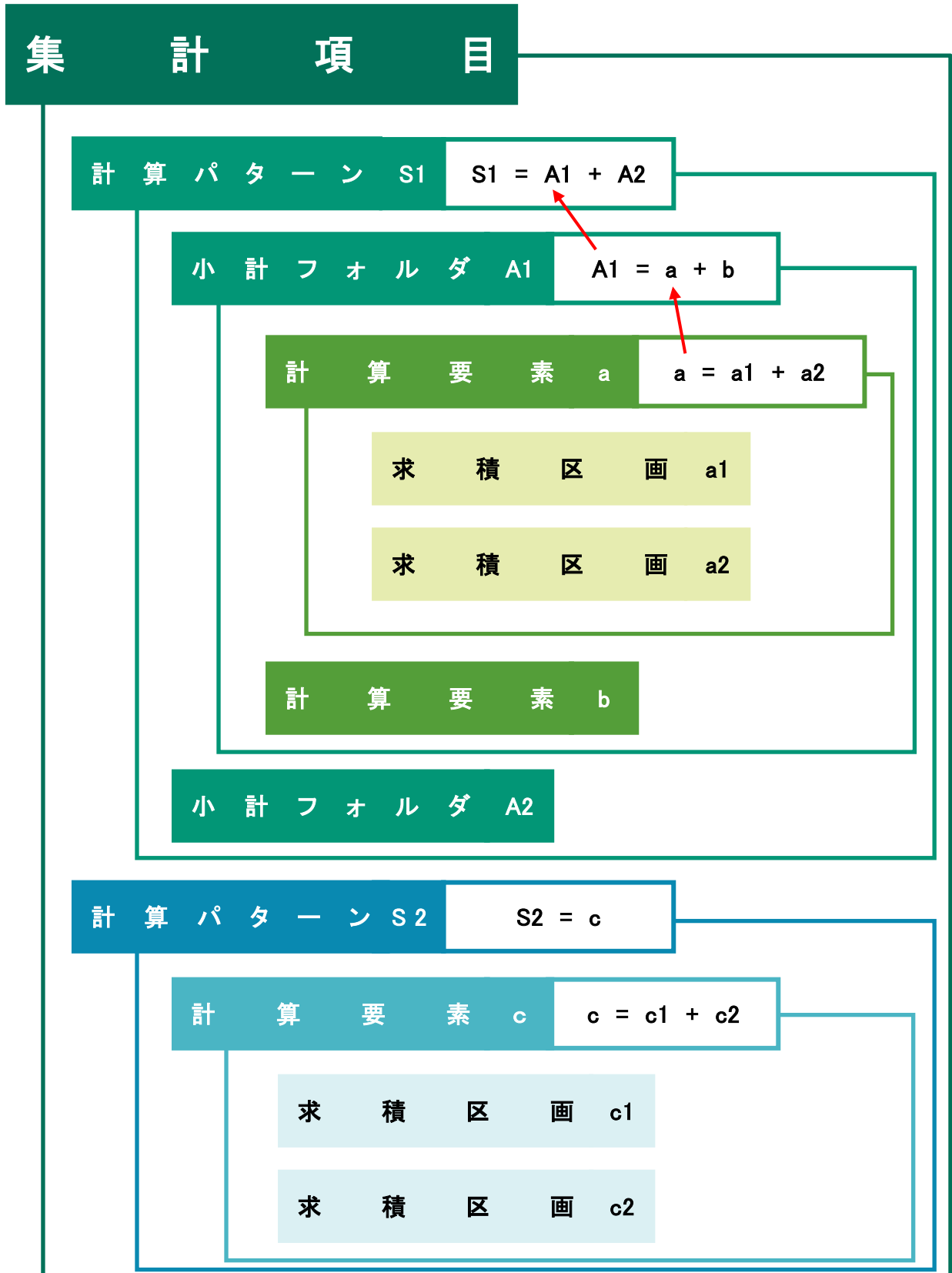
○ 本システムで使用する用語の定義です。

用語	概要	
集計項目	面積表の基となるもので、ツリー形式で構成されます	
計算パターン	求積表の基となるもので、ツリー形式で構成されます 集計項目ツリーの2層目の小計フォルダです 計算パターンごとに建物面積表を出力します	
面積集計属性	面積集計の器となるもので集計項目のツリーを構成します 「小計フォルダ」と「計算要素」が含まれます	
	小計フォルダ	下層に含まれる小計フォルダまたは計算要素の面積を集計します
	計算要素	求積区画を登録し、面積を集計します
求積区画	部屋またはエリアを面積集計の対象として登録した概念上の区画です 集計項目に登録することで、面積が集計されます 求積図形で分割されます	
	求積図形	求積区画の形状に応じて、自動的に求積図形が作成されます 計算式および面積が自動計算されます
	座標法頂点番号	求積区画の形状に応じて、自動的に頂点番号が作成されます 座標法による求積区画の面積が自動計算されます
求積ツール要素	本システムで作成する要素です 求積図形、記号・番号、寸法、座標法頂点番号、各種面積表が含まれます	
記号・番号	面積集計属性および求積図形を識別します 記号タイプと番号タイプの組み合わせで構成されます	



## 1-5 集計項目について

- 本システムでは、集計項目によって面積を集計し、計算パターンを面積表として出力します。
- 集計項目は面積集計属性によって、ツリー形式に構成されます。
- 階層が上の面積集計属性は、階層が下の面積集計属性または求積区画の面積を集計します。



○ 前ページの図の集計項目及び求積区画の登録は下図のようになります。

名前	図形面積	求積面積	登録先
求積区画 a1	1.000000	1.000000	計算要素 a
求積区画 a2	2.000000	2.000000	計算要素 a
求積区画 c1	3.000000	3.000000	計算要素 c
求積区画 c2	4.000000	4.000000	計算要素 c

## 1-6 面積表について

○ 本システムでは6種類の面積表が出力できます。

### 1-6-1 求積図形面積表

記号		面積
①	13.775 × 4.000	55.100000
②	1.000 × 2.000	2.000000
③	3.000 × 2.000	6.000000

↑ 求積図の記号・番号      ↑ 計算式      ↑ 計算式による面積

求積図形

### 1-6-2 求積区画面積表

求積区画の基となった部屋またはエリアの名前

部屋		
記号	計算式	面積
①	1.200 × 10.775	12.930000
②	2.575 × 8.775	22.595625
	合計	35.525625

↑ 求積図の記号・番号      ↑ 計算式      ↑ 計算式による面積

求積図形

求積区画

### 1-6-3 集計項目面積表

○ 計算要素は2種類の出力形式があります。

#### 1-6-3-1 小計フォルダ

記号	小計フォルダ	面積	
1	①+②	78.32500	— 端数処理前合計
	合計	78.3250	— 端数処理後合計

#### 1-6-3-2 計算要素—計算式集計

記号	計算要素	面積	
①	①+②+③	28.325000	— 端数処理前合計
	合計	28.32500	— 端数処理後合計

#### 1-6-3-3 計算要素—一覧表集計

記号	計算要素	面積	
①	1.000 × 2.000	2.000000	} 求積図形
②	3.000 × 2.000	6.000000	
③	6.775 × 3.000	20.325000	
①	合計	28.325000	— 端数処理前合計
	合計	28.32500	— 端数処理後合計

### 1-6-4 座標法面積表

座標法面積表

部屋またはエリアの名前

部屋	頂点番号	X	Y	$X_{n+1} - X_n$	$Y_n(X_{n+1} - X_n)$
	1	0.000000	0.000000	9.300000	0.0000
	2	9.300000	0.000000	9.300000	0.0000
	3	9.300000	10.180610	-4.900000	-49.8850
	4	4.400000	10.180610	-4.900000	-49.8850
	5	4.400000	5.380610	-4.400000	-23.6747
	6	0.000000	5.380610	-4.400000	-23.6747
				倍面積	147.1194
				面積	73.5597

各頂点座標からの演算値

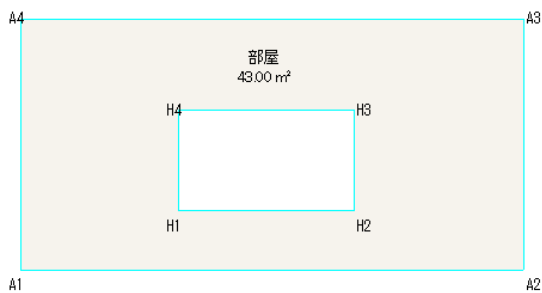
演算値の合計=倍面積

倍面積÷2=面積

頂点番号

頂点座標 X,Y

(吹き抜け等の穴がある場合)



部屋	頂点番号	X	Y	$X_{n+1} - X_n$	$Y_n(X_{n+1} - X_n)$
	A1	0.000	0.000	10.000	0.000000
	A2	10.000	0.000	10.000	0.000000
	A3	10.000	5.000	-10.000	-50.000000
	A4	0.000	5.000	-10.000	-50.000000
				倍面積	100.000000
				面積(A)	50.000000
	H1	3.136	1.175	3.500	4.112466
	H2	6.636	1.175	3.500	4.112466
	H3	6.636	3.175	-3.500	-11.112467
	H4	3.136	3.175	-3.500	-11.112467
				倍面積	14.000000
				面積(H)	7.000000
A - H = 50.000000 - 7.000000 = 43.000000					

閉ループ毎の演算値・面積 (A:外枠頂点座標)

閉ループ毎の演算値・面積 (H:穴頂点座標)

全体の計算式および面積  
※穴がある場合のみ

### 1-6-5 建物面積表

○ 計算パターンごとに出力されます。

計算パターン名

計算パターン1	計算パターン1			
	小計フォルダ			計算パターン1
	計算要素1	計算要素2		
1FL	28.32500	49.70063	78.0256	78.03
基準階	170.00000	214.02438	384.0244	384.03
合計	198.32500	263.72501	462.0500	462.06

ビュー名

計算要素

小計フォルダ

計算パターン

各ビューの面積の合計

全てのビューの面積の合計  
=建物面積

### 1-6-6 用途別面積表

○ 面積集計属性ごとに出力されます。

面積集計属性名

計算要素1

1FL	28.32500
基準階	170.00000
合計	198.32500

ビュー名

面積

各ビューの面積集計属性の面積の合計

全てのビューの面積集計属性の面積の合計  
=用途別面積

---

## 1-7 記号・番号について

---

- 本システムでは、各面積集計属性や求積図形を「記号・番号」によって区別しています。
- 「記号・番号」は、「記号タイプ」と「番号タイプ」の組み合わせです。
- 番号には接頭辞をつけることも可能です。

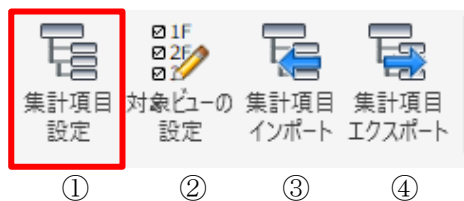
記号タイプ	番号タイプ	組み合わせ例
○	1,2,3	①
□	A,B,C	A
◇	a,b,c	a
◎	ア,イ,ウ	ア
■	イ,ロ,ハ	イ
◆	あ,い,う	あ
無	い,ろ,は	い

---

## 2 集計設定

## 2-1 はじめに

○ 集計項目に関する設定やビューの設定を行います。

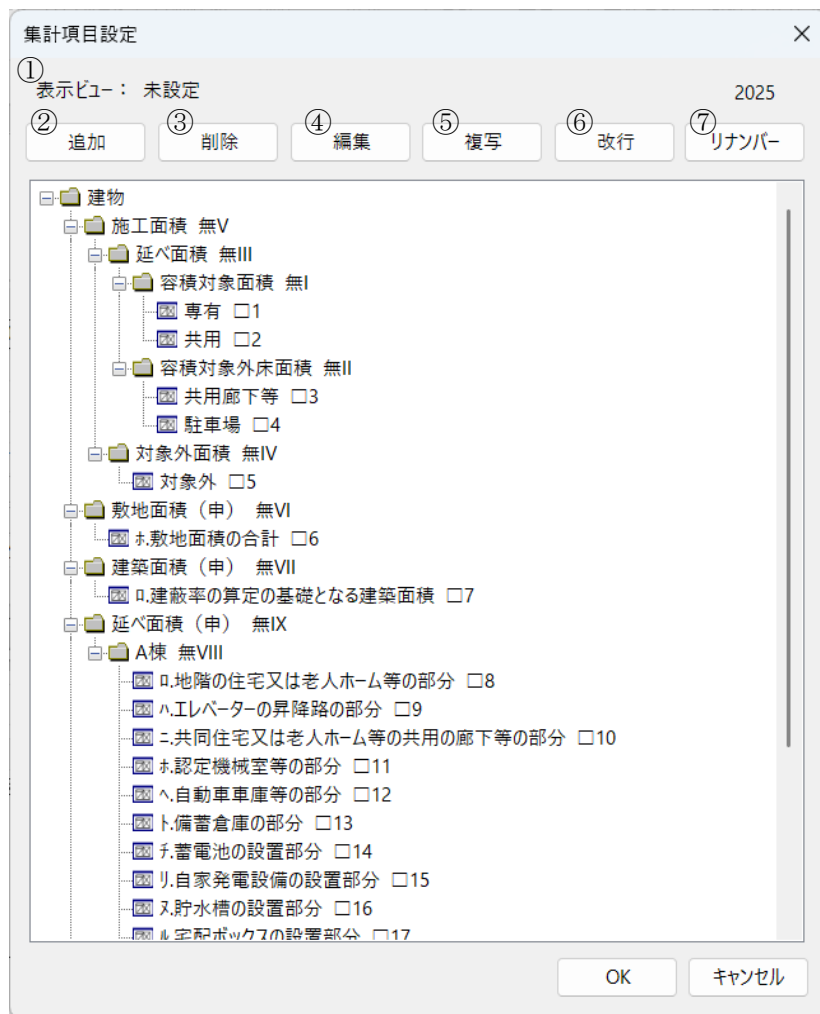


番号	項目名	内容
①	集計項目設定	集計項目を設定します
②	対象ビューの設定	作図対象ビュー及び集計対象ビューと計算パターンを設定します
③	集計項目インポート	集計項目の設定をインポートします
④	集計項目エクスポート	集計項目の設定をエクスポートします

## 2-2 集計項目設定

- 集計項目(小計フォルダ、計算要素)を設定します。
- 計算パターンは複数追加することができます。
- 新規図面で開いた場合、デフォルト設定情報を利用できます。

### 2-2-1 「集計項目設定」ダイアログ






番号	項目名	内容
①	選択ビュー表示	対象ビューの設定において集計設定を行っている場合、選択中のビューを表示します
②	追加	面積集計属性を追加します
③	削除	面積集計属性を削除します
④	編集	面積集計属性を編集します
⑤	複写	面積集計属性を複写します
⑥	改行	小計フォルダ、計算要素の計算式の改行を設定します
⑦	リナンバー	面積集計属性の記号・番号をリナンバリングします
⑧	集計項目リスト	集計項目の構成を表示します

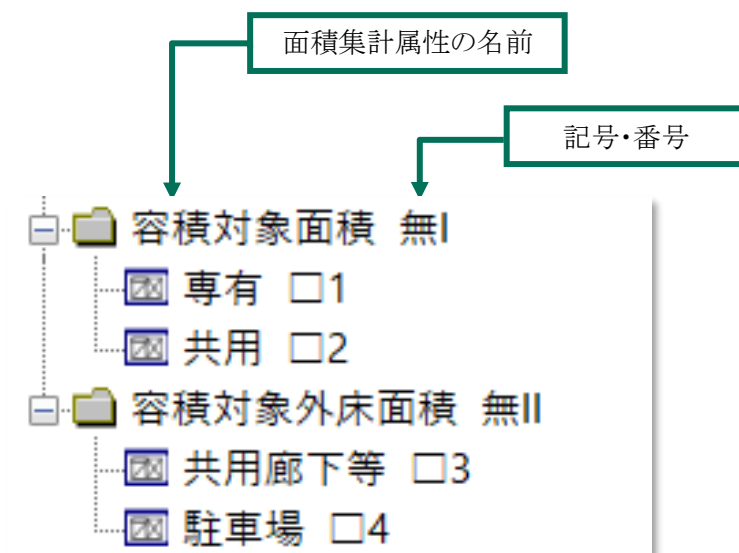
## 2-2-2 集計項目の見方

### 2-2-2-1 面積集計属性について

- 面積集計属性は「小計フォルダ」及び「計算要素」が含まれます。
- 小計フォルダは、下層に含まれる小計フォルダまたは計算要素の面積を集計します。
- 計算要素は、登録した求積区画の面積を集計します。
- 小計フォルダと計算要素はアイコンの表示が異なります。
- 計算要素の集計面積を「求積区画」「任意入力」設定によりアイコン表示が異なります。

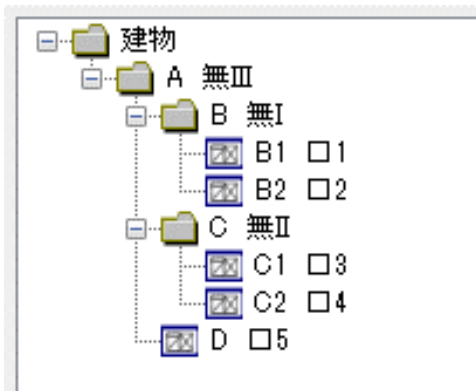
	小計フォルダ
	小計フォルダ(エリアプロパティから計算パターン追加による)
	計算要素

- 面積集計属性は「面積集計属性の名前」+「記号・番号」で表示されます。



### 2-2-2-2 集計対象について

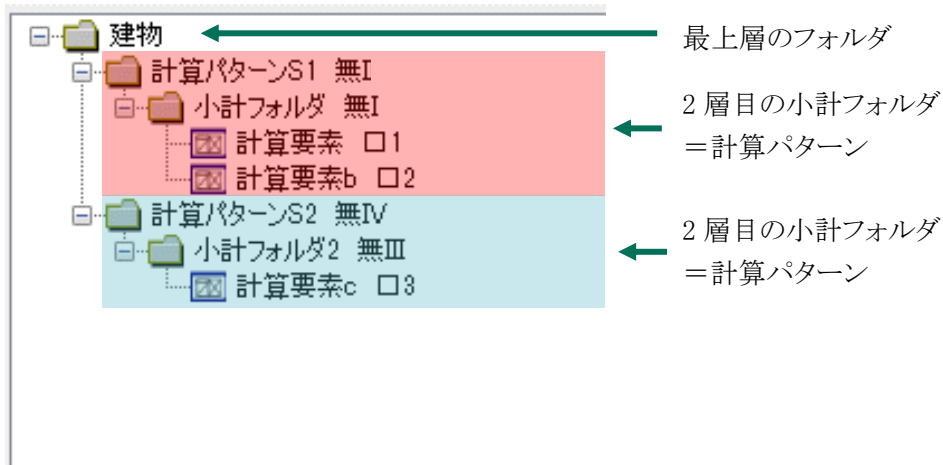
○下図の集計項目の場合、各面積集計属性の集計対象の面積集計属性は下記の通りです。



名前	面積集計属性	式
A	小計フォルダ	B+C+D
B	小計フォルダ	B1+B2
C	小計フォルダ	C1+C2
B1、B2、C1、C2、D	計算要素	登録された求積区画による

### 2-2-3 計算パターン

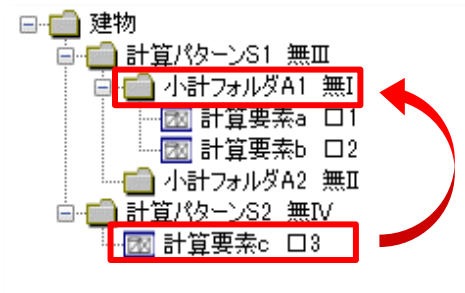
- 集計項目ツリーの2層目の小計フォルダです。
- 複数の計算パターンを作成することができます。
- 計算パターンごとに建物面積表を出力します。



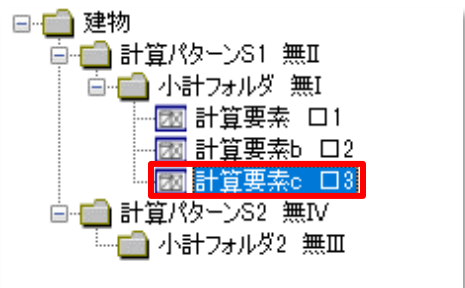
## 2-2-4 集計項目の構成を変更する

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、構成を変更する面積集計属性をドラッグ&ドロップで移動します。



例.計算要素「c」を、小計フォルダ「A1」にドラッグ&ドロップ



小計フォルダ「A1」の下層に、計算要素「c」が移動します

## 2-2-5 面積集計属性を追加する

### 2-2-5-1 小計フォルダの下層に面積集計属性を追加

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、面積集計属性を追加する小計フォルダを選択します。



- 2) 「追加」を選択します。



- 3) 「面積集計属性の追加」ダイアログが開きます。



番号	項目名	内容	
①	タイプ	追加する面積集計属性のタイプを選択します	
②	端数処理	追加する面積集計属性の端数処理及び端数表示桁数を選択します	
		面積計算値	集計項目面積表に反映されず
		用途別面積集計	集計項目面積表、建物面積表、用途別面積表に反映されます
		建物面積集計	建物面積表、用途別面積表に反映されます
③	名前	面積集計属性の名前を設定します	
④	短縮名称	面積集計属性の面積表に表記される短縮名称を設定します	

- 4) 各項目を選択、設定します。

面積集計属性の追加

タイプ

計算要素

小計フォルダ

端数処理

面積計算値 切り捨て 小数点第6位

用途別面積集 切り捨て 小数点第5位

建物面積集計 切り捨て 小数点第4位

名前: 追加計算要素

短縮名称: 追

OK キャンセル

- 5) 「OK」を選択します。
- 6) 選択した小計フォルダの下層に面積集計属性が追加されます。

集計項目設定

表示ビュー: 未設定 2025

追加 削除 編集 複写 改行 リナンバー

建物

施工面積 無V

延べ面積 無III

容積対象面積 無I

専有 □1

共用 □2

追加計算要素 □3

## 2-2-5-2 エリアプロパティから計算パターン追加

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、「建物」フォルダを選択します。

集計項目設定

表示ビュー: 未設定 2025

追加 削除 編集 複写 改行 リナンバー

建物

施工面積 無V

延べ面積 無III

容積対象面積 無I

専有 □1

共用 □2

2) 「追加」を選択します。



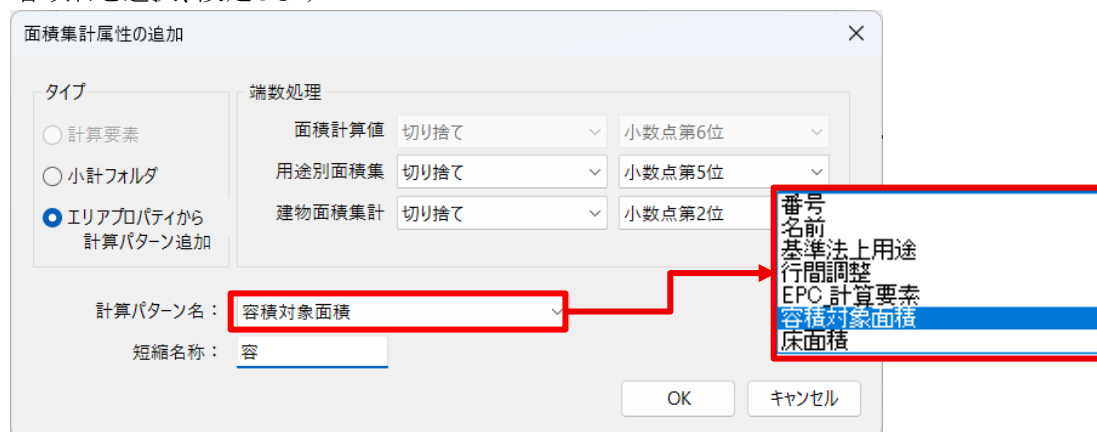
3) 「面積集計属性の追加」ダイアログが開きます。

4) 「エリアプロパティから計算パターン追加」を選択します。



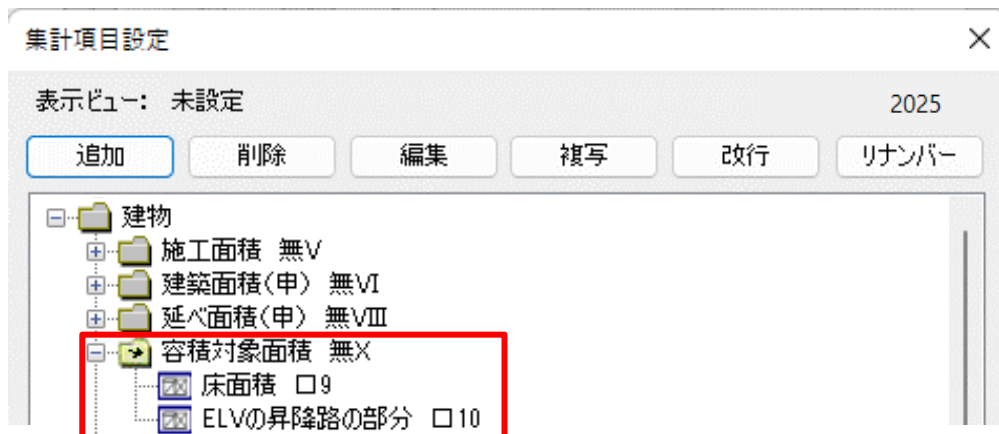
番号	項目名	内容	
①	タイプ	追加する面積集計属性のタイプを選択します	
②	端数処理	追加する面積集計属性の端数処理及び端数表示桁数を選択します	
		面積計算値	集計項目面積表に反映されます
		用途別面積集計	集計項目面積表、建物面積表、用途別面積表に反映されます
	建物面積集計	建物面積表、用途別面積表に反映されます	
③	計算パターン名	面積集計属性に設定するエリアプロパティを選択します	
④	短縮名称	面積集計属性の面積表に表記される短縮名称を設定します	

5) 各項目を選択、設定します



6) 「OK」を選択します。

- 7) 「建物」フォルダの下層に計算パターンが追加されます。  
エリアプロパティに値が入力されている場合は、計算要素として自動追加されます。



### 2-2-6 面積集計属性を削除する

- 選択した面積集計属性を削除します。
- 最上層のフォルダは削除できません。

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、削除する面積集計属性を選択します。
- 2) 「削除」を選択します。



- 3) 選択した面積集計属性が削除されます。

## 2-2-7 面積集計属性を編集する

- 選択した面積集計属性を編集します。
- 小計フォルダ及び計算要素で設定が異なります。

### 2-2-7-1 小計フォルダを編集する

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、編集する小計フォルダを選択します。
- 2) 「編集」を選択します。

The screenshot shows a dialog box titled '集計項目設定' (Summary Item Settings). At the top right is a close button (X). Below the title, it says '表示ビュー: 未設定' (Display View: Not Set) and '2025'. At the bottom, there are several buttons: '追加' (Add), '削除' (Delete), '編集' (Edit), '複写' (Copy), '改行' (New Line), and 'リナンバー' (Re-number). The '編集' button is highlighted with a red rectangular box.

- 3) 「小計フォルダの編集」ダイアログが開きます。

The screenshot shows a dialog box titled '小計フォルダの編集' (Edit Summary Folder). It contains the following fields and options:
 

- ① 小計フォルダ名: 容積対象面積
- ② 短縮名称: AAA
- ③ 端数処理 (End Number Processing):
  - 用途別面積集計: 切り上げ (Up) / 小数点第5位 (5 decimal places)
  - 建物面積集計: 切り上げ (Up) / 小数点第2位 (2 decimal places)
- ④ 記号 (Symbol): 無 (None)
- ⑤ 番号 (Number): IIII

 At the bottom right are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

番号	項目名	内容
①	小計フォルダ名	選択した小計フォルダ名を編集します ※以下の場合は変更不可 ・エリアプロパティから計算パターン追加 ・対象ビューの設定に登録済みの計算パターン ・確認申請用(小計フォルダ名(申))下の小計フォルダも対象です
②	短縮名称	選択した小計フォルダの面積表に表記される短縮名称を設定します
③	端数処理	用途別面積集計   集計項目面積表、建物面積表、用途別面積表に反映されます
		建物面積集計   建物面積表、用途別面積表に反映されます
④	記号	選択した小計フォルダの記号を選択します
⑤	番号	選択した小計フォルダの番号を選択します

- 4) 各項目を設定します。
- 5) 「OK」を選択します。

## 2-2-7-2 計算要素を編集する

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、編集する計算要素を選択します。
- 2) 「編集」を選択します。



- 3) 「計算要素の編集」ダイアログが開きます。

計算要素の編集

① 計算要素名: 専有

② 短縮名称: AAAA

③ 端数処理

面積計算値: 切り捨て 小数点第6位

用途別面積集計: 切り上げ 小数点第5位

建物面積集計: 切り上げ 小数点第4位

④ 集計面積

求積区画

計算式: \_\_\_\_\_

任意入力

計算式: \_\_\_\_\_

面積: 0.000000

⑤ 計算要素

記号  ⑦ 番号の接頭辞 A ⑧ 番号 1,2,3 ⑨

⑥ 図形

記号  番号の接頭辞 A 番号 1,2,3

⑩ 符号 + ⑬ 色 RGB 250-230-230

⑪ 種類 計算式集計

⑫ 改行 自動

OK キャンセル

番号	項目名	内容	
①	計算要素名	選択した計算要素名を編集します ※以下の場合に変更不可 ・エリアプロパティから計算パターン追加 ・確認申請用(小計フォルダ名(申))下の計算要素も対象です	
②	短縮名称	選択した計算要素の面積表に表記される短縮名称を設定します	
③	端数処理	追加する面積集計属性の端数処理及び端数表示桁数を選択します	
		面積計算値	集計項目面積表に反映されます
		用途別面積集計	集計項目面積表、建物面積表、用途別面積表に反映されます
④	集計面積	建物面積集計	建物面積表、用途別面積表に反映されます
		集計する面積を選択します	
		自動区画	選択した計算要素に割り当てた求積区画を自動で集計します ・求積図形の場合:記号+No(例:○1+○2) ・座標法の場合:名前(例:部屋 1+部屋 2)
	任意入力	計算式及び面積を任意設定します	
⑤	計算要素	選択した計算要素の記号・接頭辞・番号を選択します	
⑥	図形	選択した計算要素に割り当てた求積図形の記号・接頭辞・番号を選択します	
⑦	記号	選択した計算要素の記号を設定します	
⑧	番号の接頭辞	選択した計算要素の番号の接頭辞を設定します	
⑨	番号	選択した計算要素の番号を設定します	
⑩	符号	選択した計算要素の符号を選択します	
⑪	種類	計算要素面積表の表示の種類を選択します ※座標法の場合:選択不可、「計算式集計」固定	
⑫	改行	改行方法を選択します	
⑬	色	選択した計算要素の色を設定します	

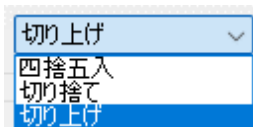
- 4) 各項目を設定します。
- 5) 「OK」を選択します。

### 2-2-7-3 短縮名称について

- 面積表で表記される短縮名称を任意で設定可能です。
- 短縮文字は全角 5 文字以内となります。

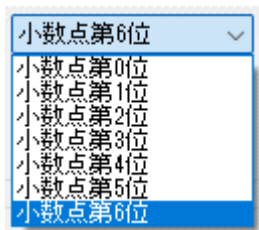
### 2-2-7-4 端数処理について

- 選択した端数表示桁数+1 を端数処理対象桁で、選択した端数処理を行います。



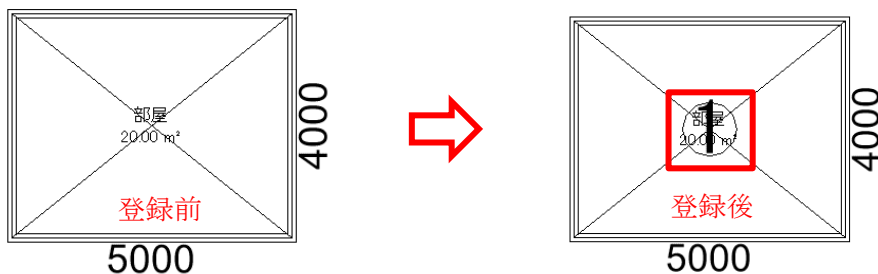
### 2-2-7-5 端数表示桁数について

- 選択した端数表示桁数で各種面積表に表示します。
- 小数点第0位から小数点第6位まで選択できます。



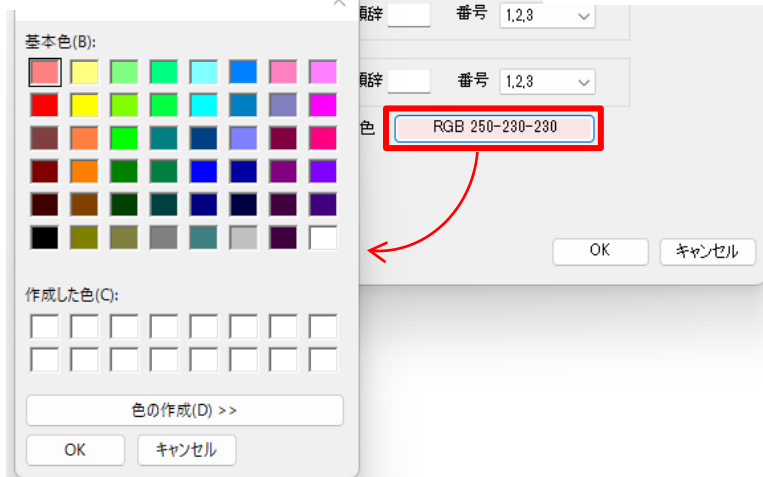
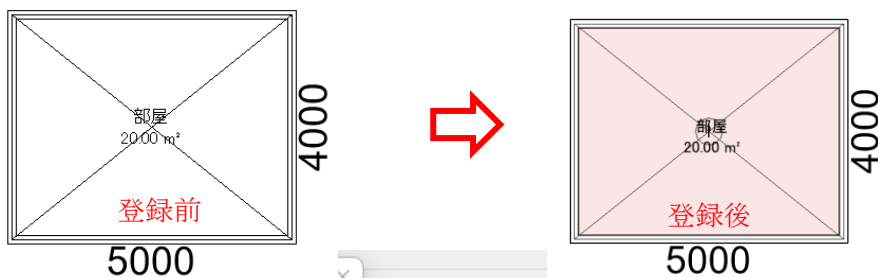
### 2-2-7-6 計算要素に登録した求積図形の記号・番号について

- 求積区画を求積計算要素として集計項目に登録すると、「計算要素の編集」ダイアログで選択した「図形」の「記号・番号」が求積図形に適用されます。



### 2-2-7-7 色について

- 求積区画を求積計算要素として集計項目に登録すると、「計算要素の編集」ダイアログで選択した「図形」の「色」が求積区画に適用されます。



## 2-2-7-8 計算要素面積表の表示の種類について

- 「計算式集計」または「一覧表集計」を選択できます。  
(座標法の場合: 選択不可、「計算式集計」固定とします)

### ・計算式集計

記号	計算要素	面積
①	①+②+③	28.325000
	合計	28.32500

### ・一覧表集計

記号	計算要素	面積
①	1.000 × 2.000	2.000000
②	3.000 × 2.000	6.000000
③	6.775 × 3.000	20.325000
①	合計	28.325000
	合計	28.32500

## 2-2-7-9 集計項目に登録済みの場合

- 計算要素に割り当てた求積区画により、計算要素の編集項目表示が変更されます。

### ・求積区画未登録の場合

### ・求積区画登録済みの場合

番号	項目名	内容
①	改行	計算要素の計算式の改行を設定します ※表示中ビューに求積区画未登録の場合は選択不可となります
②	集計面積	集計する面積を選択します ※表示中ビューに求積区画未登録の場合は空白となります
③	種類	計算要素面積表の表示の種類を選択します ※表示中ビューに求積区画が登録済みかつ座標法の場合は、選択不可、「計算式集計」固定となります

### 2-2-8 小計フォルダを複写する

○選択した小計フォルダを同一階層に複写します。

○選択した小計フォルダの下層の面積集計属性を含めて複写します。

[操作手順]

1) 「集計項目リスト」より、複写する小計フォルダを選択します。

2) 「複写」を選択します。



## 2-2-9 面積集計属性の計算式の改行を設定する

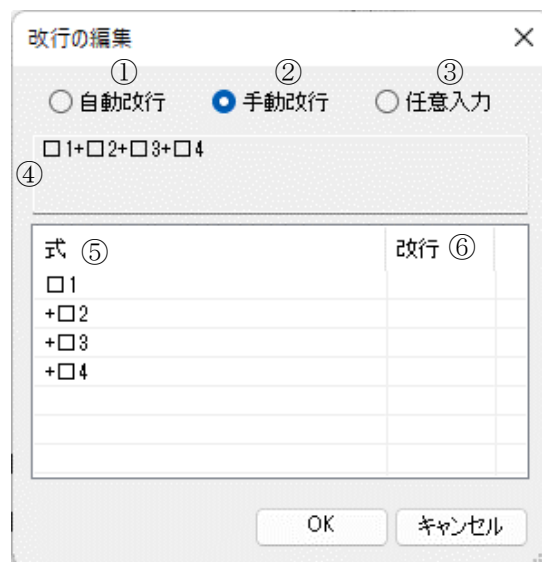
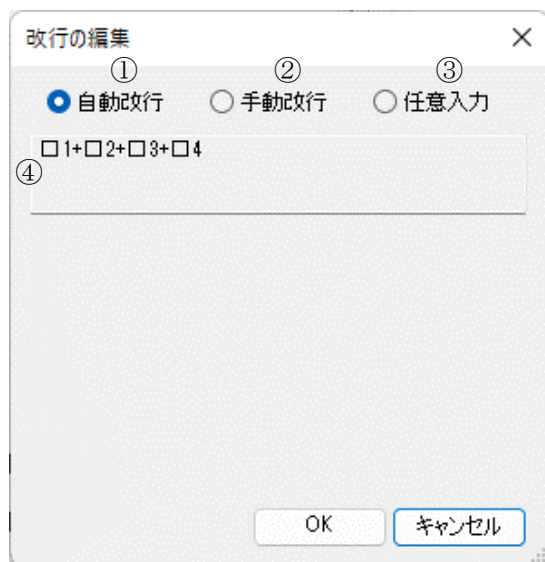
- 面積集計属性の計算式の改行を編集します。
- 計算要素は求積区画が登録されている場合のみ編集が可能です。
- 集計項目面積表に反映されます。

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、改行を編集する面積集計属性を選択します。
- 2) 「改行」を選択します。



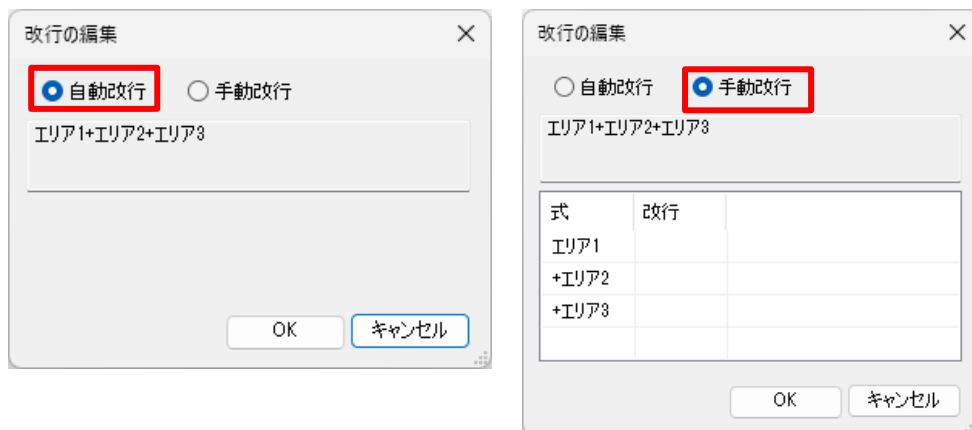
- 3) 「改行の編集」ダイアログが開きます。



- 4) 各項目を設定します。
- 5) 「OK」を選択します。

番号	項目名	内容
①	自動改行	面積表の列幅に合わせて自動で改行します
②	手動改行	計算式内の任意の位置で改行します
③	任意入力	計算式に任意の文字列を表示します 小計フォルダを選択した場合のみ設定できます
④	計算式プレビュー	計算式をプレビュー表示します
⑤	式	計算式の符号及び記号・番号を表示します
⑥	改行	手動改行を選択した場合に、改行する位置にチェックを入れます

※座標法の場合は、部屋又はエリアの名前の演算が計算式になります。



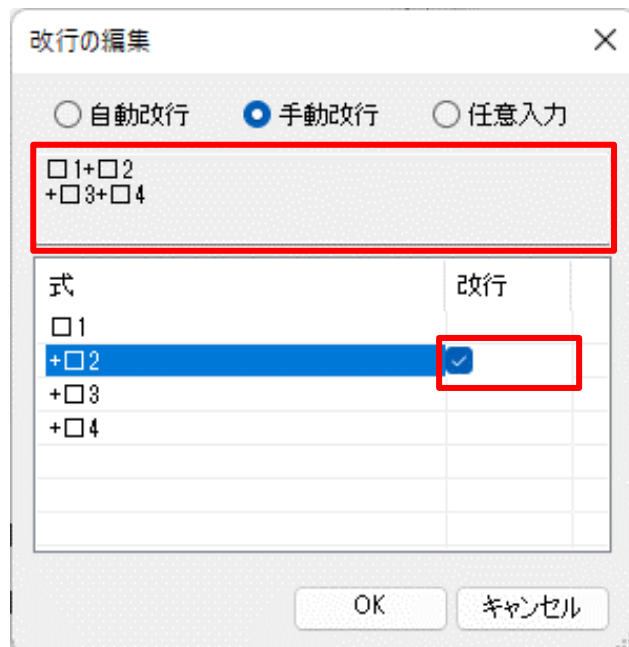
### 2-2-9-1 面積集計属性の計算式を手動改行する

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、改行を編集する面積集計属性を選択し、「改行の編集」ダイアログを開きます。
- 2) 「手動改行」を選択します。



- 3) 改行する式の「改行」にチェックを入れます。



※「計算式プレビュー」で改行を確認することができます。

- 4) 「OK」を選択します。

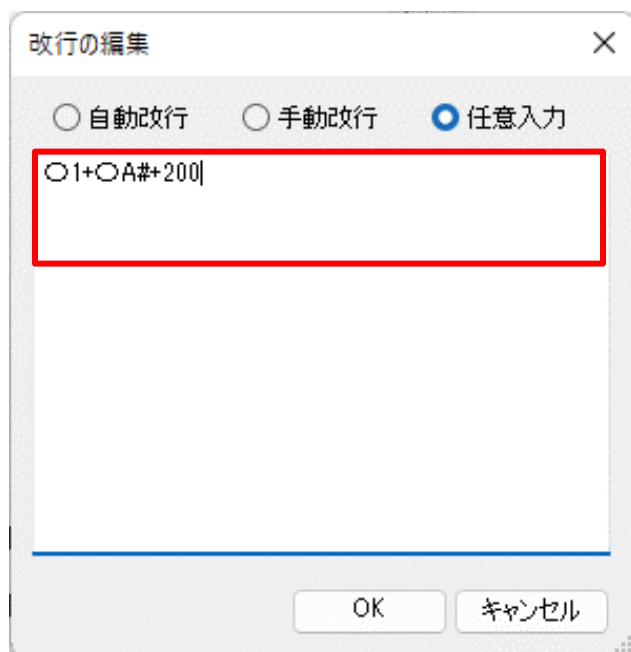
## 2-2-9-2 小計フォルダの計算式を任意設定する

[操作手順]

- 1) 「集計項目リスト」より、計算式を任意設定する小計フォルダを選択し、「改行の編集」ダイアログを開きます。
- 2) 「任意入力」を選択します。



- 3) 任意の文字列を入力します。



※改行をする場合は「#」を入力します。

※記号・番号を使用する場合、下表の指定の文字列を入力します。

- 4) 「OK」を選択します。

指定文字列	システム表示	入力例
○	1重○	○1～○10
□	1重□	□1～□10
◇	1重◇	◇1～◇10
◎	2重○	◎1～◎10
■	2重□	■1～■10
◆	2重◇	◆1～◆10
無	記号無	無1～無10

## 2-2-10 面積集計属性の記号・番号をリナンバリングする

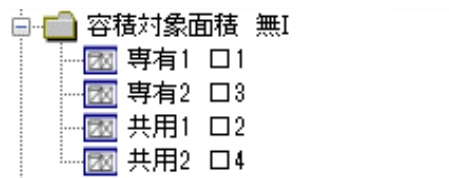
○面積集計属性の「記号」または「番号」を変更した場合に、リナンバリングを行います。

[操作手順]

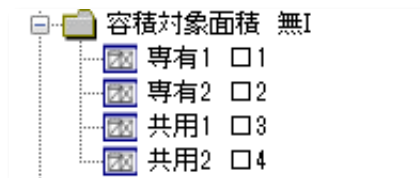
1) 「リナンバー」を選択します。



・リナンバリング前

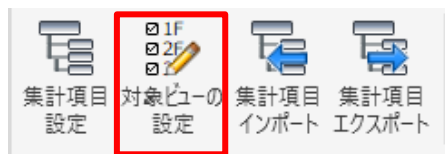


・リナンバリング後



## 2-3 対象ビューの設定

- 作図対象ビュー及び集計対象ビューと計算パターンを設定します。
- 対象ビューの設定で選択できる計算パターンは各ビューで1つとなります。
- 平面図ビューまたはエリアプランビューが対象です。



### 2-3-1 「対象ビューの設定」ダイアログ

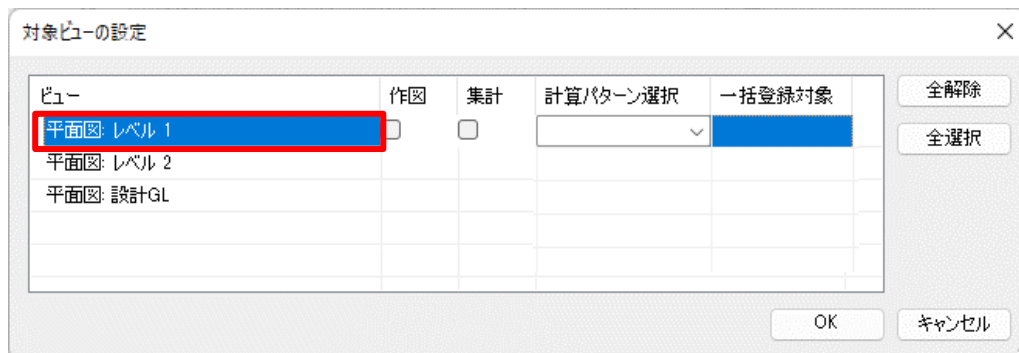


番号	項目名	内容
①	ビュー	平面図ビュー及びエリアプランビューを表示します
②	作図	チェックを入れると、求積図形作成の対象ビューとします
③	集計	チェックを入れると、面積集計の対象ビューとします
④	計算パターン選択	計算パターンをプルダウンから選択します
⑤	一括登録対象	チェックを入れると、集計項目一括登録の対象となります
⑥	全解除	全てのビューの選択を解除します
⑦	全選択	全てのビューを選択します

## 2-3-2 求積図形を作図・集計する対象ビューを設定する

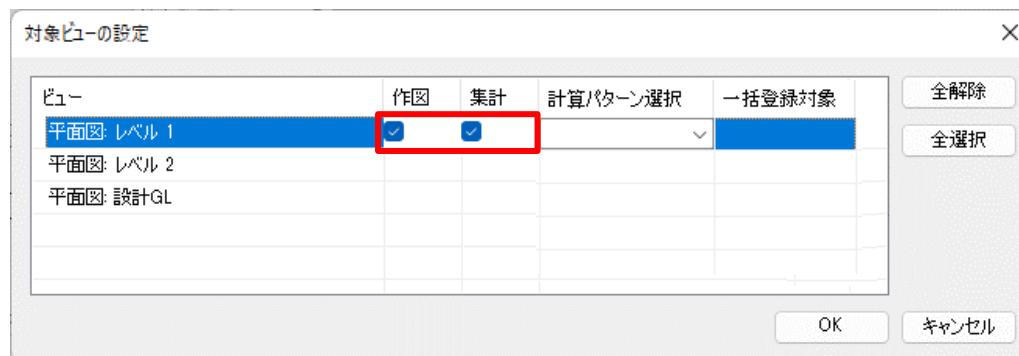
[操作手順]

- 1) 求積図形作成の対象ビューとするビューを選択します。



※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。

- 2) 「作図」及び「集計」にチェックを入れます。



※「集計」をチェックする際に「作図」にチェックが入っていない場合、「作図」にチェックが入ります。

### 2-3-3 対象ビューに計算パターンを設定する

[操作手順]

- 1) 面積集計の対象ビューとするビューを選択します。

ビュー	作図	集計	計算パターン選択	一括登録対象
平面図: レベル 1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
平面図: レベル 2				
平面図: 設計GL				

※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。

- 2) 「集計」にチェックを入れます。

ビュー	作図	集計	計算パターン選択	一括登録対象
平面図: レベル 1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
平面図: レベル 2				
平面図: 設計GL				

※「作図」にチェックが入っていない場合、「作図」にチェックが入ります。

- 3) 計算パターン選択のプルダウンより計算パターンを選択します。

ビュー	作図	集計	計算パターン選択	一括登録対象
平面図: レベル 1	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	集計項目	<input checked="" type="checkbox"/>
平面図: レベル 2				
平面図: 設計GL				

※計算パターンは、集計項目設定にて設定してください。

※「集計」にチェックを入れた場合、計算パターン選択は必須となります。

※計算パターンをプロパティから計算パターンを追加した場合(2-2-5-2 参照)は、「一括登録対象」チェックの変更が可能です。

ビュー	作図	集計	計算パターン選択	一括登録対象
エリアプラン (A000-2_床面積): 1FL	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	容積対象面積	<input checked="" type="checkbox"/>

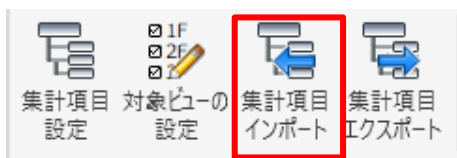
## 2-4 集計項目 インポート・エクスポート

○集計項目設定を、「集計項目ファイル(.treeList)」形式でインポートまたはエクスポートします。

### 2-4-1 集計項目をインポートする

[操作手順]

1) 「集計項目インポート」を選択します。



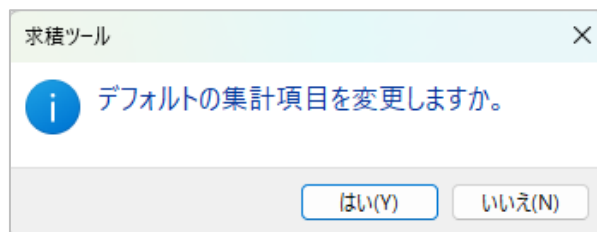
2) 「開く」ダイアログが開きます。



3) インポートするファイルを選択します。

4) 「開く」を選択します。

5) デフォルト設定変更について確認メッセージが表示されます。



※「はい」を選択した場合、集計項目のデフォルト設定ファイルおよび集計項目ツリーを変更します。

※「いいえ」を選択した場合、集計項目ツリーを変更します。

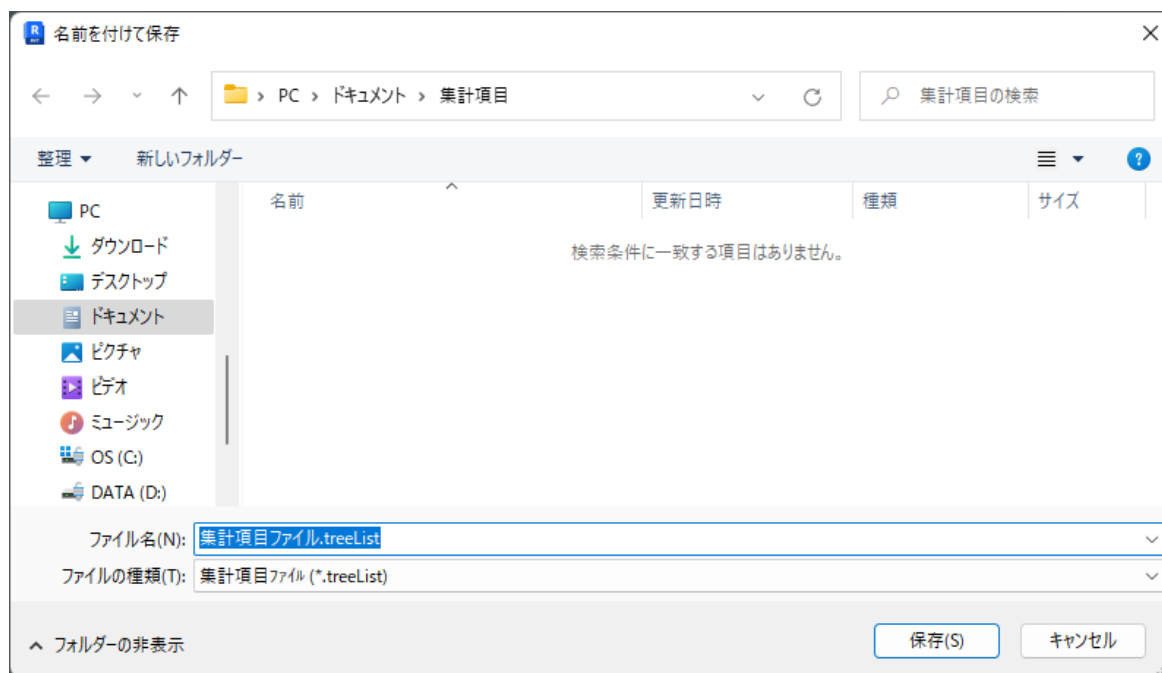
## 2-4-2 集計項目をエクスポートする

[操作手順]

- 1) 「集計項目エクスポート」を選択します。



- 2) 「名前を付けて保存」ダイアログが開きます。



- 3) ファイルを保存する場所、ファイル名を設定します。
- 4) 「保存」を選択します。

---

### 3 求積図形設定

### 3-1 はじめに

- Revit の部屋またはエリアを面積集計の基となる求積区画に登録し、求積図形または座標法頂点番号を作成します。
- 選択したビューが求積図形作成の対象ビューとなっている必要があります。



番号	項目名	内容
①	求積図形自動作図	部屋またはエリアを求積区画に登録し、求積図形を自動作成します
②	求積図形削除	求積区画の登録を解除し、求積図形を削除します
③	求積図形更新	求積区画及び求積図形を更新します
④	集計項目に登録	求積区画を集計項目に割り当てます 座標法選択時は頂点番号を自動作成します
⑤	求積図形一覧	求積図形を一覧で表示します 求積図形の番号の再設定が可能です
⑥	集計項目一括登録	求積図形または座標法頂点番号を自動作図し、エリアプロパティから集計項目に割り当てます 同一計算パターン全ての集計対象ビューの一括登録が可能です

## 3-2 求積図形自動作図

○選択した部屋またはエリアを求積区画に登録し、求積図形を作成します。

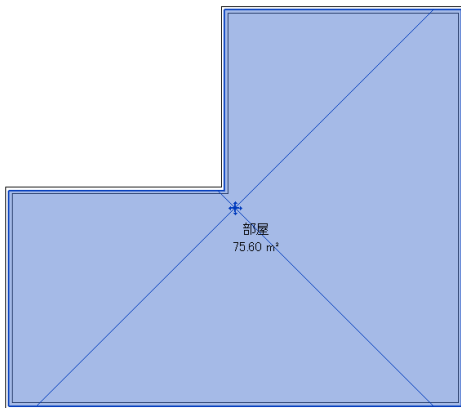
### 3-2-1 「求積図形自動作図」ダイアログ

番号	項目名	内容
①	全て三角形分解	全て三角形で求積区画を分割し、求積図形を生成します
②	矩形横型	横方向に連続する矩形を優先して求積区画を分割し、求積図形を生成します
③	矩形縦型	縦方向に連続する矩形を優先して求積区画を分割し、求積図形を生成します
④	図形内分解	不整形な要素に対して求積区画を生成します
		横型 横方向に連続する矩形を優先して求積区画を分割し、求積図形を生成します 不整形部分はその形状に応じた求積図形を生成します
		縦型 縦方向に連続する矩形を優先して求積区画を分割し、求積図形を生成します 不整形部分はその形状に応じた求積図形を生成します
		回転を考慮 Revit のグローバル座標軸(X,Y)と部屋またはエリアの軸が異なる場合に、部屋またはエリアの軸を基準に縦横に求積区画を分割し、求積図形を生成します
⑤	穴に求積図形を作成	要素に穴がある場合に、マイナスの求積図形を作成します

### 3-2-2 求積図形を作成する

[操作手順]

- 1) 求積区画に登録する部屋またはエリアを選択します。

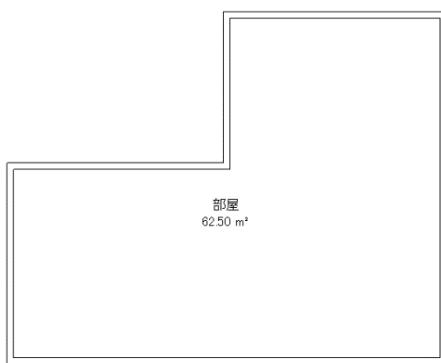


- 2) 「求積図形自動作図」を選択します。

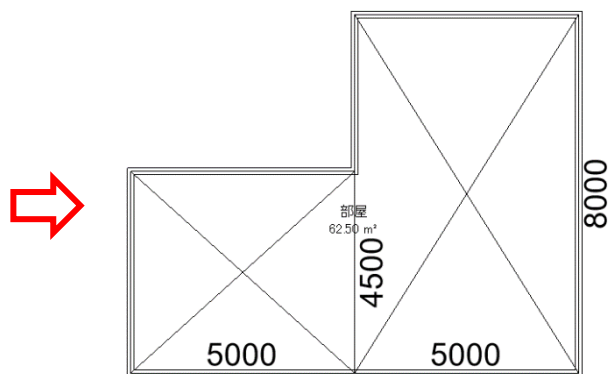


- 3) 「求積図形自動作図」ダイアログが開きます。
- 4) 求積図形自動作図の方法を選択します。
- 5) 「OK」を選択します。
- 6) 部屋またはエリアが求積区画に登録され、求積区画を分割した求積図形が作成されます。

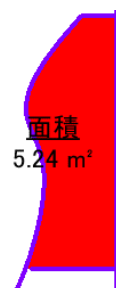
• 求積図形自動作図前



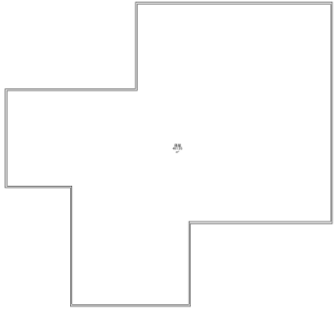
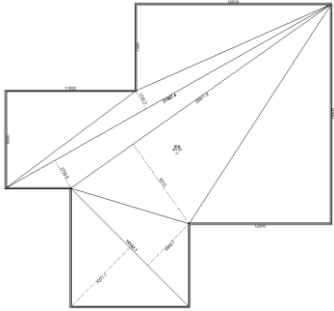
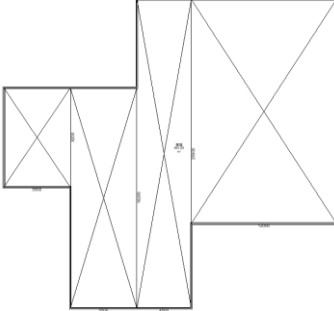
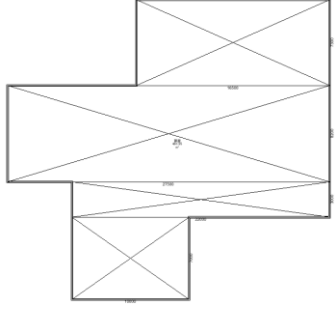
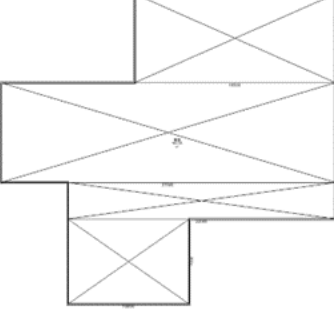
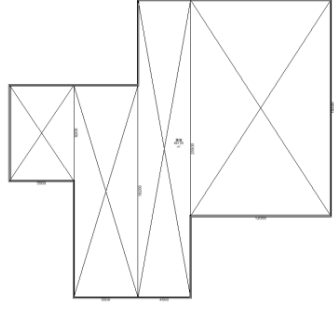
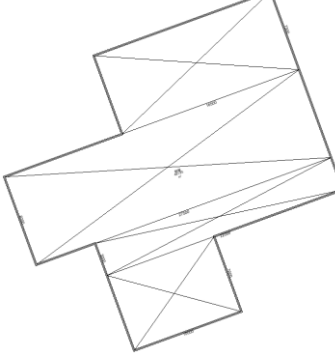
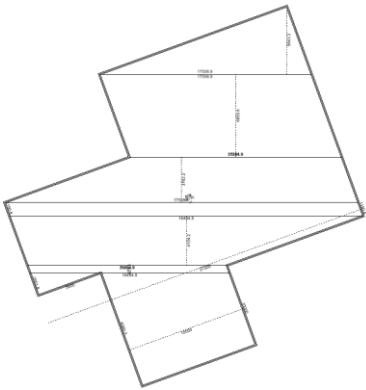
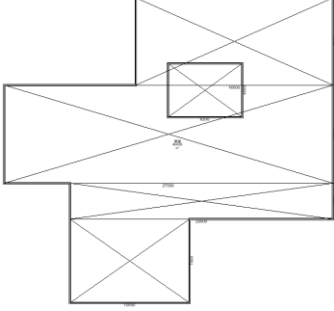
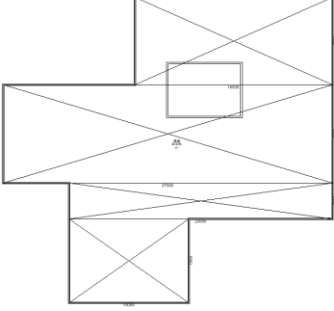
• 求積図形自動作図後



※部屋またはエリアが複雑な形状である場合、求積図形が正しく作成できない場合があります。その場合、対象の部屋またはエリアを赤く表示します。



3-2-2-1 求積図形自動作図の方法について

元図形	全て三角形分解	矩形縦型
		
矩形横型	図形内分解	
	横型	縦型
		
回転を考慮		
チェック有り	チェック無	
		
穴に求積区画を作成		
チェック有り	チェック無	
		

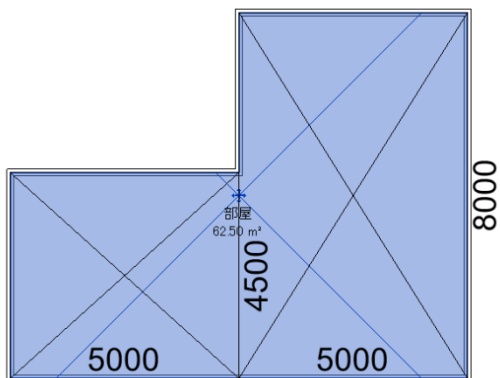
### 3-3 求積図形削除

○選択した求積区画の登録を解除し、求積図形を削除します。

#### 3-3-1 求積図形を削除する

[操作手順]

1) 求積図形を削除する部屋またはエリアを選択します。

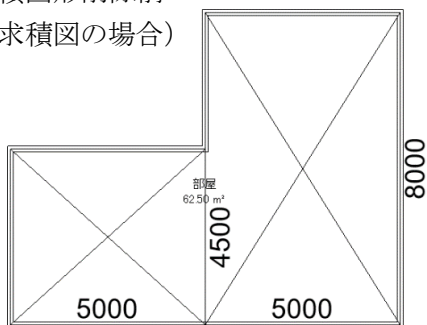


2) 「求積図形削除」を選択します。

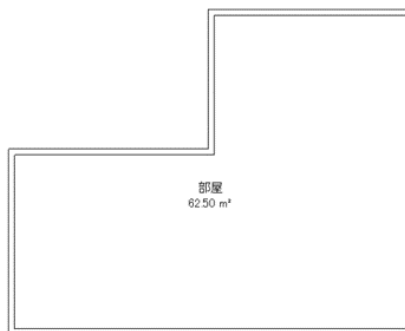


3) 求積区画の登録が解除され、求積図形が削除されます。

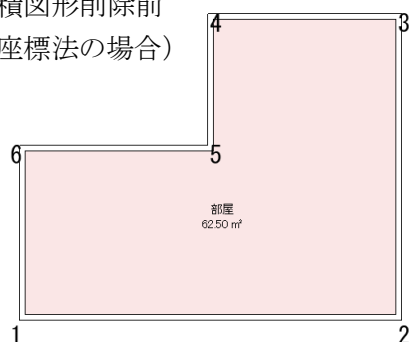
・求積図形削除前  
(求積図の場合)



・求積図形削除後



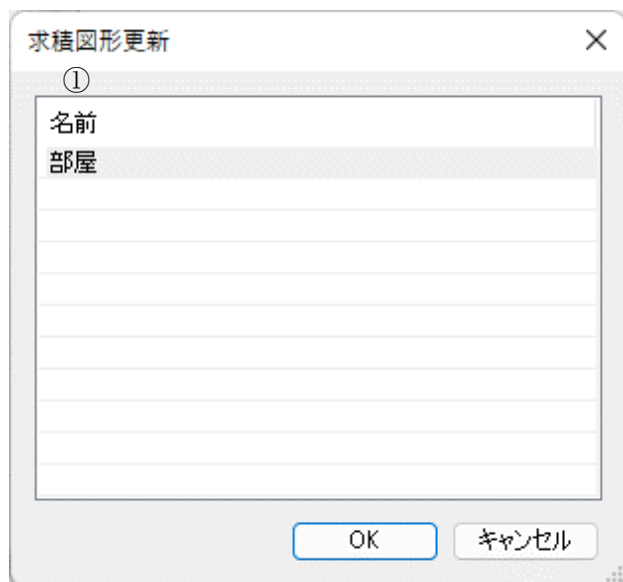
・求積図形削除前  
(座標法の場合)



### 3-4 求積図形更新

○求積区画に登録した部屋またはエリアに変更がある場合、求積図形を更新します。

#### 3-4-1 「求積図形更新」ダイアログ

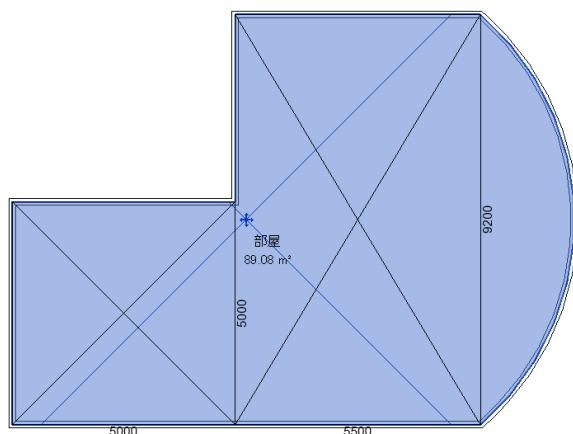


番号	項目名	内容
①	名前	選択した求積区画の名前を表示します

#### 3-4-2 求積図形を更新する

[操作手順]

1) 求積図形を更新する求積区画の部屋またはエリアを選択します。

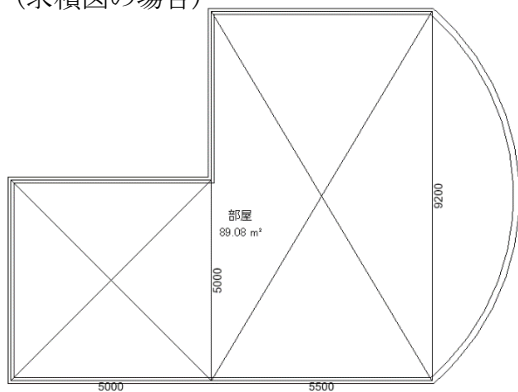


2) 「求積図形更新」を選択します。

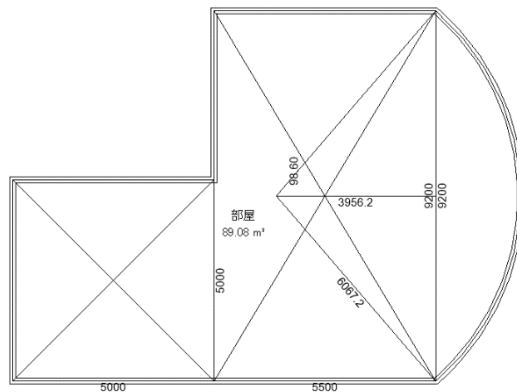


- 3) 「求積図形更新」ダイアログが開きます。
- 4) 「OK」を選択します。
- 5) 求積図形が更新されます。

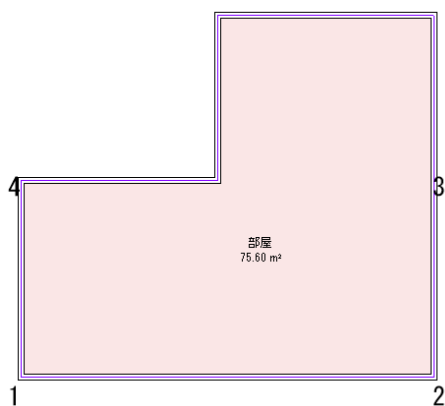
• 求積図形更新前  
(求積図の場合)



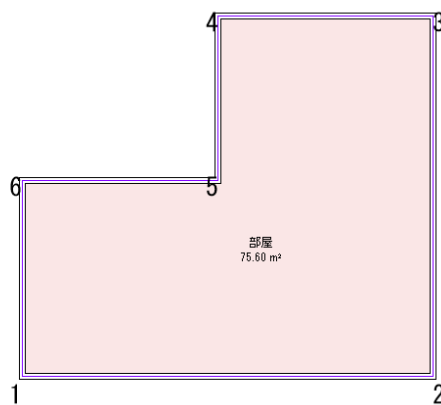
• 求積図形更新後



• 求積図形更新前  
(座標法の場合)



• 求積図形更新後



## 3-5 集計項目に登録

○求積区画を集計項目に登録します。

### 3-5-1 「集計項目に登録」ダイアログ

○「集計項目に登録」ダイアログは、選択した求積区画を表示する「求積区画リスト」と、集計項目の計算要素または座標法頂点リストを表示する「集計項目リスト」で構成されます。



#### 3-5-1-1 求積区画リスト



番号	項目名	内容
①	求積図／座標法	求積図または座標法の選択を切替えます
②	計算パターン名	対象ビューの設定で選択された計算パターン名を表示します
③	名前	選択した求積区画の名前を表示します
④	図形面積	Revit 上の求積区画の面積を表示します
⑤	求積面積／座標法面積	本システムの求積図形または座標法の求積区画の面積を表示します
⑥	登録先	登録先の集計項目を表示します

### 3-5-1-2 集計項目リスト

#### ○計算要素タブ選択時

集計項目に登録

● 求積図 ○ 座標法      計算パターン: 施工面積

① 計算要素 座標法

名前	図形面積	求積面積	登録先	計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
部屋1	81.0000	81.0000		<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1,2,3	
部屋2	48.6863	48.6863		<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1,2,3	
部屋3	29.2436	29.2436		<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1,2,3	
				<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1,2,3	
				<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1,2,3	

OK      キャンセル

番号	項目名	内容
①	計算要素/座標法	計算要素タブまたは座標法タブの表示を切替えます
②	計算要素名	集計項目の計算要素の名前を表示します チェックを入れると、求積区画リストで選択した求積区画が集計項目に登録されます
③	短縮名称	集計項目に求積区画を登録した場合の面積表出力時の短縮名称を表示します
④	記号	集計項目に求積区画を登録した場合の記号を表示します
⑤	接頭辞	集計項目に求積区画を登録した場合の番号の接頭辞を表示します
⑥	番号	集計項目に求積区画を登録した場合の番号を表示します
⑦	色	集計項目に求積区画を登録した場合の色を表示します 色の編集も可能です

#### ○座標法タブ選択時

集計項目に登録

● 求積図 ○ 座標法      計算パターン: 施工面積

計算要素 座標法

名前	図形面積	求積面積	登録先	頂点番号	X	Y	$X_{n+1} - X_n - 1$	$Y_n(X_{n+1} - X_n - 1)$
部屋1	81.0000	81.0000		1	-19.950783	-17.646093	9.000000	-158.8148
部屋2	48.6863	48.6863		2	-10.950783	-17.646093	9.000000	-158.8148
部屋3	29.2436	29.2436		3	-10.950783	-8.646093	-9.000000	77.8148
				4	-19.950783	-8.646093	-9.000000	77.8148
							⑥ 倍面積	162.0000
							⑦ 面積	81.0000

OK      キャンセル

番号	項目名	内容
①	頂点番号	求積区画リストで選択された部屋またはエリアの抽出座標番号を表示します
②	X	抽出座標の X 値を表示します
③	Y	抽出座標の Y 値を表示します
④	$X_{n+1} - X_{n-1}$	抽出座標からの演算値を表示します
⑤	$Y_n(X_{n+1} - X_{n-1})$	抽出座標からの演算値を表示します
⑥	倍面積	全ての演算値の合計値(倍面積)を表示します
⑦	面積	面積値(倍面積÷2)を表示します

### 3-5-1-3 求積図／座標法切替

#### ○求積図選択時

集計項目に登録

求積図  座標法

① 計算パターン: 施工面積

名前	図形面積	求積面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1,2,3	

OK キャンセル

番号	項目名	内容
①	求積面積	本システムの求積図形による求積区画の面積を表示します

#### ○座標法選択時

集計項目に登録

求積図  座標法

① 計算パターン: 施工面積

名前	図形面積	座標法面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

頂点番号	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n(X_{n+1} - X_{n-1})$
1	-19.950783	-17.646093	9.000000	-158.8148
2	-10.950783	-17.646093	9.000000	-158.8148
3	-10.950783	-8.646093	-9.000000	77.8148
4	-19.950783	-8.646093	-9.000000	77.8148
			倍面積	162.0000
			面積	81.0000

OK キャンセル

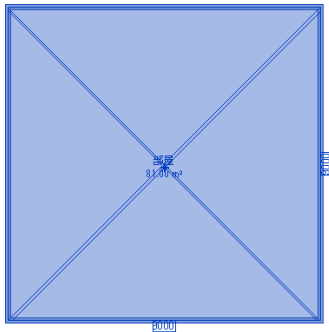
番号	項目名	内容
①	座標法面積	本システムの座標法による求積区画の面積を表示します

### 3-5-2 集計項目に求積区画を登録

#### 3-5-2-1 求積図(求積図形作成済み)の場合

[操作手順]

- 1) 集計項目に登録する求積区画の部屋またはエリアを選択します。



- 2) 「集計項目に登録」を選択します。



- 3) 「集計項目に登録」ダイアログが開きます。

集計項目に登録

求積図  座標法 計算パターン: 施工面積

名前	図形面積	求積面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1.2.3	

OK キャンセル

- 4) 「求積区画リスト」より、集計項目に登録する求積区画を選択します。

集計項目に登録

求積図  座標法 計算パターン: 施工面積

名前	図形面積	求積面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1.2.3	

OK キャンセル

※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。

- 5) 「集計項目リスト」より、登録する集計項目の「名前」にチェックを入れます。

集計項目に登録

● 求積図 ○ 座標法 計算パターン: 施工面積

名前	図形面積	求積面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	延べ面積_容積対象
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input checked="" type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1.2.3	赤
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1.2.3	オレンジ
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1.2.3	緑
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1.2.3	黄緑
<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1.2.3	紫

OK キャンセル

- 6) 選択した求積区画の「登録先」に、集計項目リストでチェックを入れた計算要素名が表示されます。

集計項目に登録

● 求積図 ○ 座標法 計算パターン: 施工面積

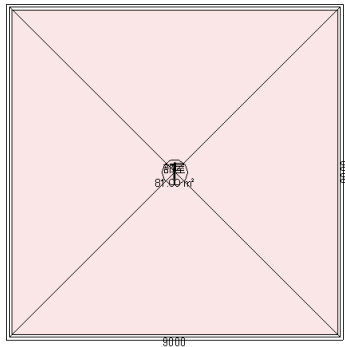
名前	図形面積	求積面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	延べ面積_容積対象
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input checked="" type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1.2.3	赤
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1.2.3	オレンジ
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1.2.3	緑
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1.2.3	黄緑
<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1.2.3	紫

OK キャンセル

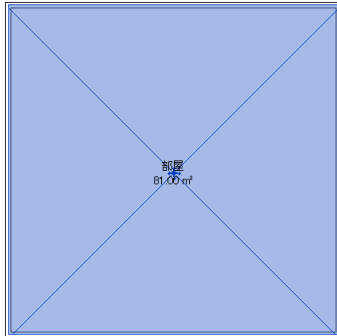
- 7) 「OK」を選択します。(記号・番号が作成され、部屋またはエリアの色が更新されます。)  
 ※色: 計算要素で設定している色  
 ※求積ツール以外のカラースキームが使用されている場合は色は変更されません。



### 3-5-2-2 座標法の場合

[操作手順]

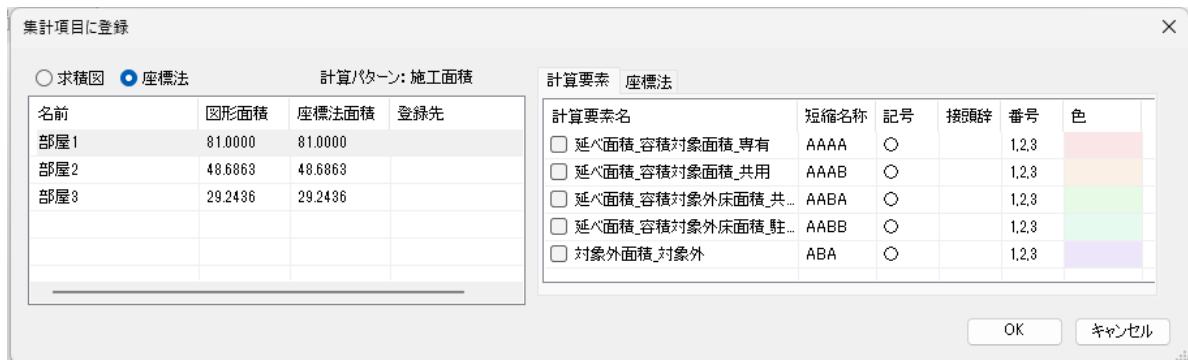
- 1) 集計項目に登録する求積区画の部屋またはエリアを選択します。



- 2) 「集計項目に登録」を選択します。

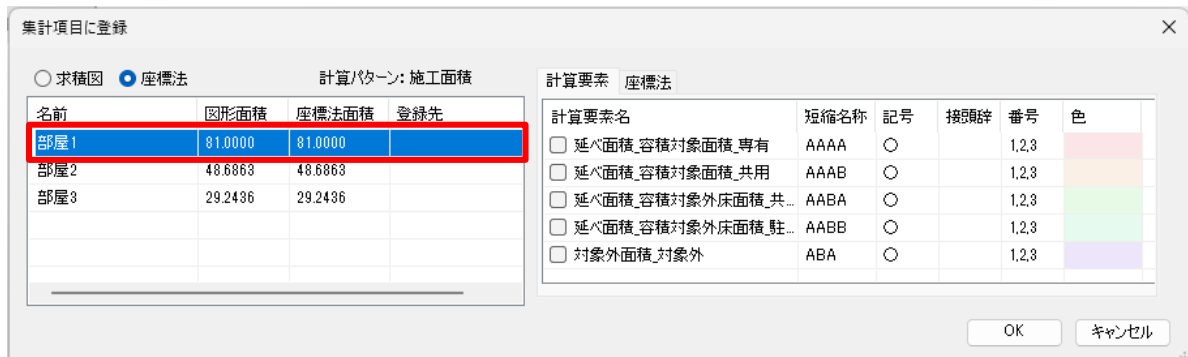


- 3) 「集計項目に登録」ダイアログが開きます。



- 4) 「求積区画リスト」より、集計項目に登録する求積区画を選択します。

※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。



- 5) 「集計項目リスト」より、登録する集計項目の「名前」にチェックを入れます。

集計項目に登録

○ 求積図 ● 座標法 計算パターン: 施工面積

名前	図形面積	座標法面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	延べ面積_容積対象
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input checked="" type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1,2,3	

OK キャンセル

- 6) 選択した求積区画の「登録先」に、集計項目リストでチェックを入れた計算要素名が表示されます。

集計項目に登録

○ 求積図 ● 座標法 計算パターン: 施工面積

名前	図形面積	座標法面積	登録先
部屋1	81.0000	81.0000	延べ面積_容積対象
部屋2	48.6863	48.6863	
部屋3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

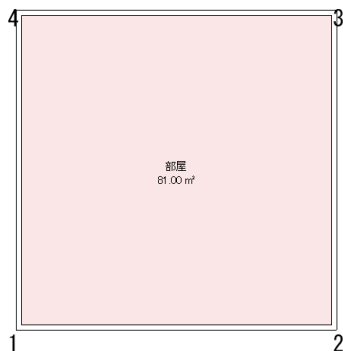
計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input checked="" type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_専有	AAAA	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象面積_共用	AAAB	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_共...	AABA	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 延べ面積_容積対象外床面積_駐...	AABB	○		1,2,3	
<input type="checkbox"/> 対象外面積_対象外	ABA	○		1,2,3	

OK キャンセル

- 8) 「OK」を選択します。(記号・番号が作成され、部屋またはエリアの色が更新されます。)

※色: 計算要素で設定している色

※求積ツール以外のカラースキームが使用されている場合は色は変更されません。



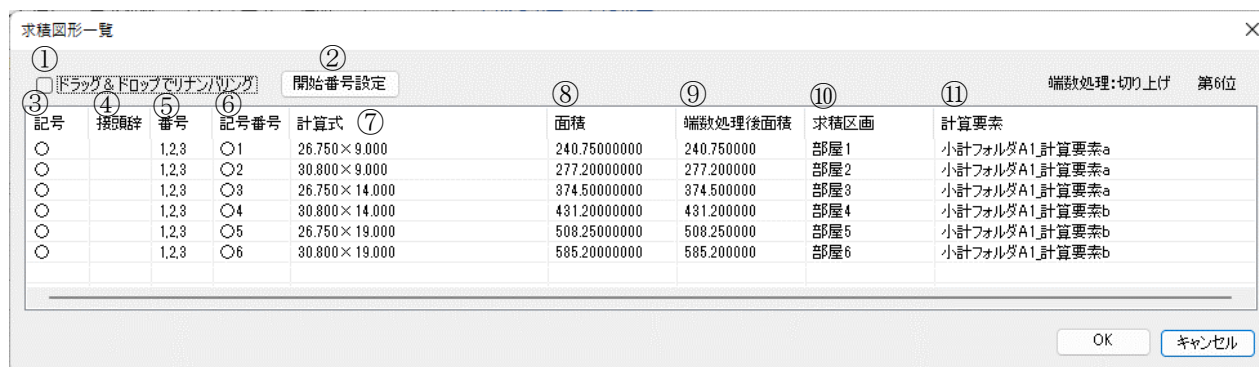


## 3-6 求積図形一覧

○求積図形を一覧で表示します。また求積図形の番号の再設定が可能です。

### 3-6-1 「求積図形一覧」ダイアログ

○「求積図形一覧」ダイアログは、求積図形の記号番号、計算式、計算要素が一覧で表示されます。



番号	項目名	内容
①	ドラッグ&ドロップでリナンバリング	チェックをいれるとドラッグ&ドロップで移動した求積図形を自動リナンバリングします
②	開始番号設定	選択した求積図形の番号の開始を設定します
③	記号	求積図形の記号を表示します
④	接頭辞	求積図形の接頭辞を表示します
⑤	番号	求積図形の番号を表示します
⑥	記号番号	求積図形の記号番号を表示します
⑦	計算式	求積図形の計算式を表示します
⑧	面積	求積図形の面積を表示します
⑨	端数処理后面積	求積図形の端数処理后面積を表示します
⑩	求積区画	求積図形の求積区画を表示します
⑪	計算要素	求積図形の計算要素を表示します

### 3-6-2 求積図形の記号番号の整理

[操作手順]

1) 「求積図形一覧」を選択します。



2) 「求積図形一覧」ダイアログが開きます。

記号	接頭辞	番号	記号番号	計算式	面積	端数処理后面積	求積区画	計算要素
○		1,2,3	○1	26.750×9.000	240.75000000	240.750000	部屋1	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○2	30.800×9.000	277.20000000	277.200000	部屋2	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○3	26.750×14.000	374.50000000	374.500000	部屋3	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○4	30.800×14.000	431.20000000	431.200000	部屋4	小計フォルダA1_計算要素b
○		1,2,3	○5	26.750×19.000	508.25000000	508.250000	部屋5	小計フォルダA1_計算要素b
○		1,2,3	○6	30.800×19.000	585.20000000	585.200000	部屋6	小計フォルダA1_計算要素b

3) 「ドラッグ&ドロップでリナンバリング」にチェックを入れます。

記号	接頭辞	番号	記号番号	計算式	面積	端数処理后面積	求積区画	計算要素
○		1,2,3	○1	26.750×9.000	240.75000000	240.750000	部屋1	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○2	30.800×9.000	277.20000000	277.200000	部屋2	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○3	26.750×14.000	374.50000000	374.500000	部屋3	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○4	30.800×14.000	431.20000000	431.200000	部屋4	小計フォルダA1_計算要素b
○		1,2,3	○5	26.750×19.000	508.25000000	508.250000	部屋5	小計フォルダA1_計算要素b
○		1,2,3	○6	30.800×19.000	585.20000000	585.200000	部屋6	小計フォルダA1_計算要素b

4) 「求積図形一覧リスト」より、構成を変更する求積図形をドラッグ&ドロップで移動します。

記号	接頭辞	番号	記号番号	計算式	面積	端数処理后面積	求積区画	計算要素
○		1,2,3	○1	26.750×9.000	240.75000000	240.750000	部屋1	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○2	30.800×9.000	277.20000000	277.200000	部屋2	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○3	26.750×14.000	374.50000000	374.500000	部屋3	小計フォルダA1_計算要素a
○		1,2,3	○4	30.800×14.000	431.20000000	431.200000	部屋4	小計フォルダA1_計算要素b
○		1,2,3	○5	26.750×19.000	508.25000000	508.250000	部屋5	小計フォルダA1_計算要素b
○		1,2,3	○6	30.800×19.000	585.20000000	585.200000	部屋6	小計フォルダA1_計算要素b

※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。

6) リナンバリングされたことが確認できます。

求積図形一覧

ドラッグ&ドロップでリナンバリング 開始番号設定 端数処理:切り上げ 第6位

記号	接頭辞	番号	記号番号	計算式	面積	端数処理後面積	求積区画	計算要素
○	1.2.3		○1	26.750×9.000	240.75000000	240.750000	部屋1	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○2	30.800×9.000	277.20000000	277.200000	部屋2	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○3	30.800×19.000	585.20000000	585.200000	部屋6	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○4	26.750×14.000	374.50000000	374.500000	部屋3	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○5	30.800×14.000	431.20000000	431.200000	部屋4	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○6	26.750×19.000	508.25000000	508.250000	部屋5	小計フォルダA1_計算要素b

OK キャンセル

7) 「ドラッグ&ドロップでリナンバリング」のチェックを外します。

求積図形一覧

ドラッグ&ドロップでリナンバリング 開始番号設定 端数処理:切り上げ 第6位

記号	接頭辞	番号	記号番号	計算式	面積	端数処理後面積	求積区画	計算要素
○	1.2.3		○1	26.750×9.000	240.75000000	240.750000	部屋1	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○2	30.800×9.000	277.20000000	277.200000	部屋2	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○3	26.750×14.000	374.50000000	374.500000	部屋3	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○4	30.800×14.000	431.20000000	431.200000	部屋4	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○5	26.750×19.000	508.25000000	508.250000	部屋5	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○6	30.800×19.000	585.20000000	585.200000	部屋6	小計フォルダA1_計算要素b

OK キャンセル

8) 「求積図形一覧リスト」より、構成を変更する求積図形をドラッグ&ドロップで移動します。

求積図形一覧

ドラッグ&ドロップでリナンバリング 開始番号設定 端数処理:切り上げ 第6位

記号	接頭辞	番号	記号番号	計算式	面積	端数処理後面積	求積区画	計算要素
○	1.2.3		○1	26.750×9.000	240.75000000	240.750000	部屋1	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○2	30.800×9.000	277.20000000	277.200000	部屋2	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○3	26.750×14.000	374.50000000	374.500000	部屋3	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○4	30.800×14.000	431.20000000	431.200000	部屋4	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○5	26.750×19.000	508.25000000	508.250000	部屋5	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○6	30.800×19.000	585.20000000	585.200000	部屋6	小計フォルダA1_計算要素b

OK キャンセル

※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。

9) リナンバリングされていないことが確認できます。

求積図形一覧

ドラッグ&ドロップでリナンバリング 開始番号設定 端数処理:切り上げ 第6位

記号	接頭辞	番号	記号番号	計算式	面積	端数処理後面積	求積区画	計算要素
○	1.2.3		○1	26.750×9.000	240.75000000	240.750000	部屋1	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○2	30.800×9.000	277.20000000	277.200000	部屋2	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○6	30.800×19.000	585.20000000	585.200000	部屋6	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○3	26.750×14.000	374.50000000	374.500000	部屋3	小計フォルダA1_計算要素a
○	1.2.3		○4	30.800×14.000	431.20000000	431.200000	部屋4	小計フォルダA1_計算要素b
○	1.2.3		○5	26.750×19.000	508.25000000	508.250000	部屋5	小計フォルダA1_計算要素b

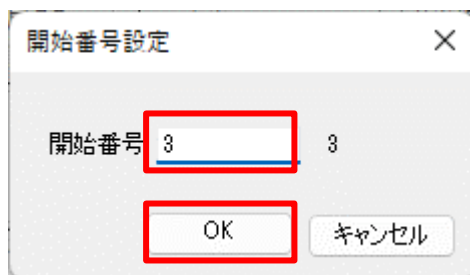
OK キャンセル

10) 「記号番号」の○6から下を選択して「開始番号設定」を選択します。



11) 「開始番号設定」ダイアログに「3」と入力して OK を選択します。

※既に使われている番号を入力することはできません。



12) 記号番号がナンバリングされたことが確認できます。

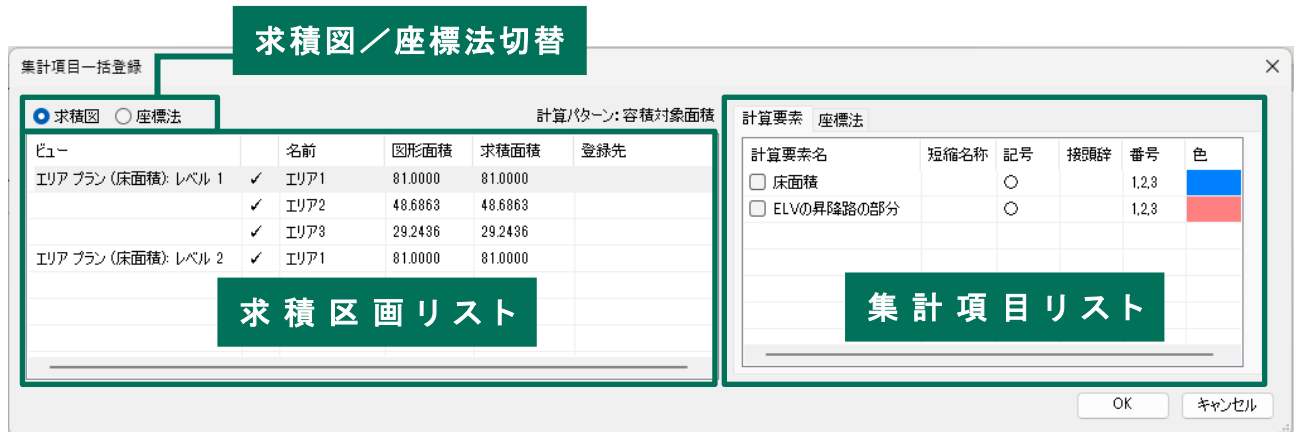


## 3-7 集計項目一括登録

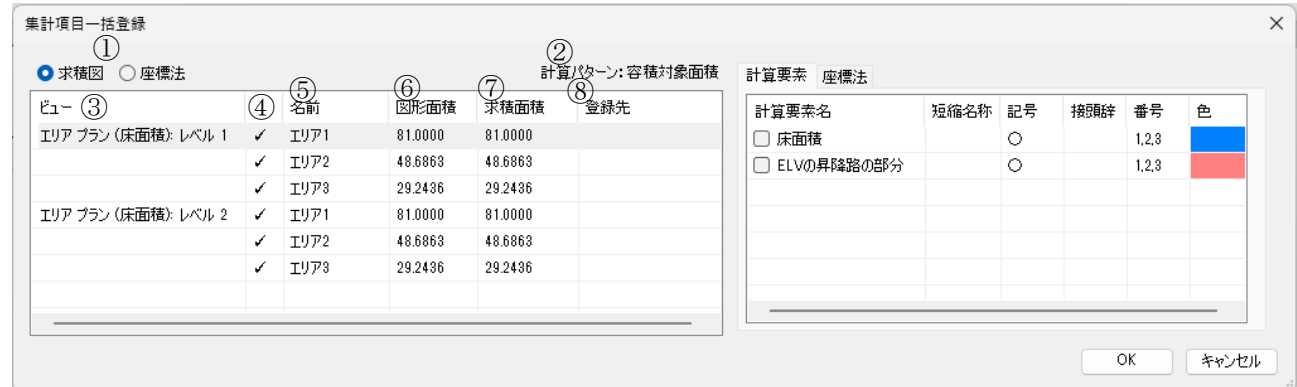
○表示中ビューと同一計算パターン全ての求積区画に求積図形または座標法頂点番号を自動作成し、エリアプロパティから集計項目に割り当てます。

### 3-7-1 「集計項目一括登録」ダイアログ

○「集計項目一括登録」ダイアログは、表示中ビューと同一計算パターン全ての求積区画を表示する「求積区画リスト」と、集計項目の計算要素または座標法頂点リストを表示する「集計項目リスト」で構成されます。



#### 3-7-1-1 求積区画リスト



番号	項目名	内容
①	求積図／座標法	求積図または座標法の選択を切替えます
②	計算パターン	対象ビューの設定で選択された計算パターン名を表示します
③	ビュー	同一計算パターンのビュー名称を表示します(対象ビューの設定で一括登録対象にチェックを入れたもの)
④	計算対象	チェックを入れると、求積図形または座標法頂点番号作成の対象とします
⑤	名前	選択した求積区画の名前を表示します
⑥	図形面積	Revit 上の求積区画の面積を表示します
⑦	求積面積／座標法面積	本システムの求積図形または座標法の求積区画の面積を表示します
⑧	登録先	登録先の集計項目を表示します

### 3-7-1-2 集計項目リスト

#### ○計算要素タブ選択時

集計項目一括登録

● 求積図 ○ 座標法      計算パターン: 容積対象面積

ビュー		名前	図形面積	求積面積	登録先
エリアプラン(床面積): レベル 1	✓	エリア1	81.0000	81.0000	
	✓	エリア2	48.6863	48.6863	
	✓	エリア3	29.2436	29.2436	
エリアプラン(床面積): レベル 2	✓	エリア1	81.0000	81.0000	
	✓	エリア2	48.6863	48.6863	
	✓	エリア3	29.2436	29.2436	

① 計算要素 座標法

計算要素名 ②	短縮名称 ③	記号 ④	接頭辞 ⑤	番号 ⑥	色 ⑦
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	■
<input type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	■

OK      キャンセル

番号	項目名	内容
①	計算要素／座標法	計算要素タブまたは座標法タブの表示を切替えます
②	計算要素名	集計項目の計算要素の名前を表示します チェックを入れると、求積区画リストで選択した求積区画が集計項目に登録されます
③	短縮名称	集計項目に求積区画を登録した場合の面積表出力時の短縮名称を表示します
④	記号	集計項目に求積区画を登録した場合の記号を表示します
⑤	接頭辞	集計項目に求積区画を登録した場合の番号の接頭辞を表示します
⑥	番号	集計項目に求積区画を登録した場合の番号を表示します
⑦	色	集計項目に求積区画を登録した場合の色を表示します 色の編集も可能です

○座標法タブ選択時

ビュー	名前	図形面積	求積面積	登録先
エリアプラン(床面積):レベル1	✓ エリア1	81.0000	81.0000	
	✓ エリア2	48.6863	48.6863	
	✓ エリア3	29.2436	29.2436	
エリアプラン(床面積):レベル2	✓ エリア1	81.0000	81.0000	
	✓ エリア2	48.6863	48.6863	
	✓ エリア3	29.2436	29.2436	

頂点番号	X	Y	X <sub>n+1</sub> - X <sub>n-1</sub>	Y <sub>n</sub> (X <sub>n+1</sub> - X <sub>n-1</sub> )
1	-19.950783	-17.646093	9.000000	-158.8148
2	-10.950783	-17.646093	9.000000	-158.8148
3	-10.950783	-8.646093	-9.000000	77.8148
4	-19.950783	-8.646093	-9.000000	77.8148
		⑥ 倍面積		162.0000
		⑦ 面積		81.0000

番号	項目名	内容
①	頂点番号	求積区画リストで選択された部屋またはエリアの抽出座標番号を表示します
②	X	抽出座標の X 値を表示します
③	Y	抽出座標の Y 値を表示します
④	X <sub>n+1</sub> - X <sub>n-1</sub>	抽出座標からの演算値を表示します
⑤	Y <sub>n</sub> (X <sub>n+1</sub> - X <sub>n-1</sub> )	抽出座標からの演算値を表示します
⑥	倍面積	全ての演算値の合計値(倍面積)を表示します
⑦	面積	面積値(倍面積÷2)を表示します

3-7-1-3 求積図／座標法切替

○求積図選択時

ビュー	名前	図形面積	求積面積	登録先
エリアプラン(床面積):レベル1	✓ エリア1	81.0000	81.0000	
	✓ エリア2	48.6863	48.6863	
	✓ エリア3	29.2436	29.2436	
エリアプラン(床面積):レベル2	✓ エリア1	81.0000	81.0000	
	✓ エリア2	48.6863	48.6863	
	✓ エリア3	29.2436	29.2436	

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	Blue
<input type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	Red

番号	項目名	内容
①	求積面積	本システムの求積図形による求積区画の面積を表示します (求積図形を未作成の場合は空白となります)

○座標法選択時

集計項目一括登録

求積図
  座標法
 ① 計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	座標法面積	登録先
エリアプラン (床面積) レベル 1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	81.0000	81.0000	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	48.6863	48.6863	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	29.2436	29.2436	
エリアプラン (床面積) レベル 2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	81.0000	81.0000	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	48.6863	48.6863	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	29.2436	29.2436	

計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1.2.3	
<input type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1.2.3	

OK キャンセル

番号	項目名	内容
①	座標法面積	本システムの座標法による求積区画の面積を表示します

## 3-7-2 集計項目に求積区画を登録

### 3-7-2-1 求積図の場合

[操作手順]

- 1) 「集計項目一括登録」を選択します。



- 2) 「集計項目に登録」ダイアログが開きます。

※表示中ビューと同一計算パターン全ての求積区画(エリアのみ)を表示します。

※エリアプロパティに入力がある場合は、登録先が自動入力されます。

集計項目一括登録

計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	求積面積	登録先
エリア プラン (床面積) レベル 1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000		
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000		床面積
エリア プラン (床面積) レベル 2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000		
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000		床面積

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	床面積
<input type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	ELVの昇降路の部分

OK キャンセル

- 3) 「求積図」ラジオボタンを選択し「求積区画リスト」より、集計項目に登録する求積区画を選択します。

※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。

集計項目一括登録

計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	求積面積	登録先
エリア プラン (床面積) レベル 1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000		
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000		床面積
エリア プラン (床面積) レベル 2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000		
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000		床面積

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	床面積
<input type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	ELVの昇降路の部分

OK キャンセル

- 4) 「集計項目リスト」より、登録する集計項目の「名前」にチェックを入れます。

集計項目一括登録

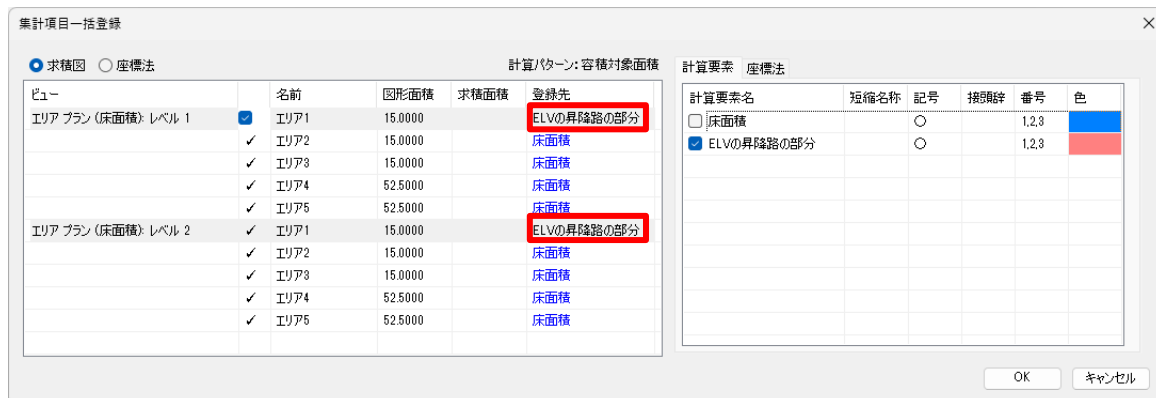
計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	求積面積	登録先
エリア プラン (床面積) レベル 1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000		ELVの昇降路の部分
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000		床面積
エリア プラン (床面積) レベル 2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000		ELVの昇降路の部分
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000		床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000		床面積

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	床面積
<input checked="" type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	ELVの昇降路の部分

OK キャンセル

5) 選択した求積区画の「登録先」に、集計項目リストでチェックを入れた計算要素名が表示されます。

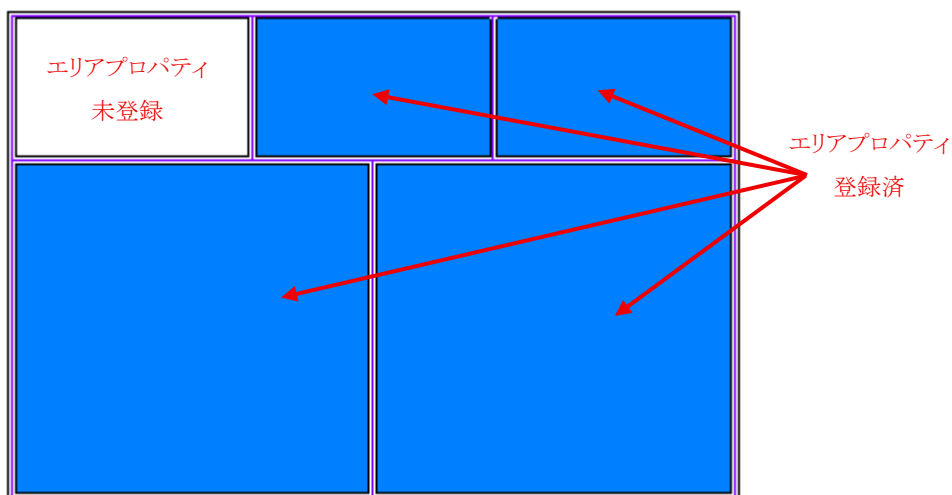


9) 「OK」を選択します。(記号・番号が作成され、部屋またはエリアの色が更新されます。)

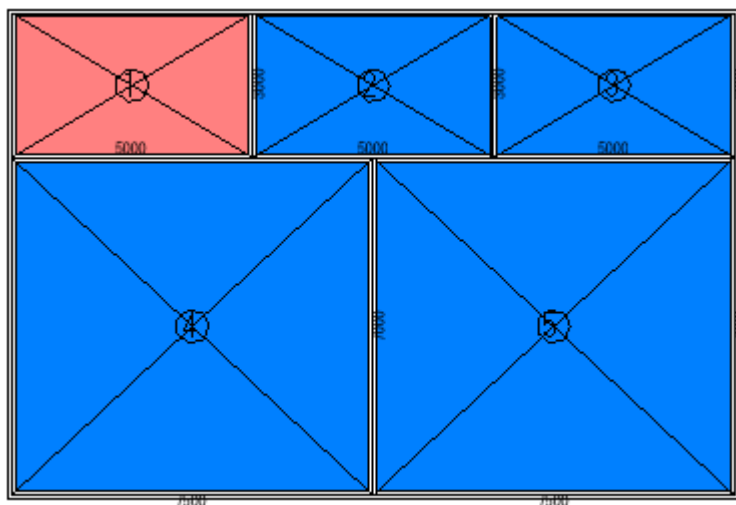
※色: 計算要素で設定している色

※求積ツール以外のカラースキームが使用されている場合は色は変更されません。

・実行前



・実行後



### 3-7-2-2 座標法の場合

[操作手順]

- 1) 「集計項目一括登録」を選択します。



- 2) 「集計項目に登録」ダイアログが開きます。

※表示中ビューと同一計算パターン全ての求積区画(エリアのみ)を表示します。

※エリアプロパティに入力がある場合は、登録先が自動入力されます。

集計項目一括登録

求積図  座標法

計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	座標法面...	登録先
エリアプラン(床面積)レベル1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積
エリアプラン(床面積)レベル2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	■
<input type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	■

OK キャンセル

- 3) 「座標法」ラジオボタンを選択し「求積区画リスト」より、集計項目に登録する求積区画を選択します。

※Shift キーまたは Ctrl キーを押しながら選択すると、複数選択が可能です。

集計項目一括登録

求積図  座標法

計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	座標法面...	登録先
エリアプラン(床面積)レベル1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積
エリアプラン(床面積)レベル2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	■
<input type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	■

OK キャンセル

- 4) 「集計項目リスト」より、登録する集計項目の「名前」にチェックを入れます。

集計項目一括登録

求積図  座標法

計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	座標法面...	登録先
エリアプラン(床面積)レベル1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	ELVの昇降路の部分
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積
エリアプラン(床面積)レベル2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	ELVの昇降路の部分
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積

計算要素名	短縮名称	記号	接頭辞	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	■
<input checked="" type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	■

OK キャンセル

5) 選択した求積区画の「登録先」に、集計項目リストでチェックを入れた計算要素名が表示されます。

集計項目一括登録

○ 求積図 ● 座標法

計算パターン: 容積対象面積

ビュー	名前	図形面積	座標法面...	登録先
エリアプラン (床面積) レベル 1	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	ELVの昇降路の部分
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積
エリアプラン (床面積) レベル 2	<input checked="" type="checkbox"/> エリア1	15.0000	15.0000	ELVの昇降路の部分
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア2	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア3	15.0000	15.0000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア4	52.5000	52.5000	床面積
	<input checked="" type="checkbox"/> エリア5	52.5000	52.5000	床面積

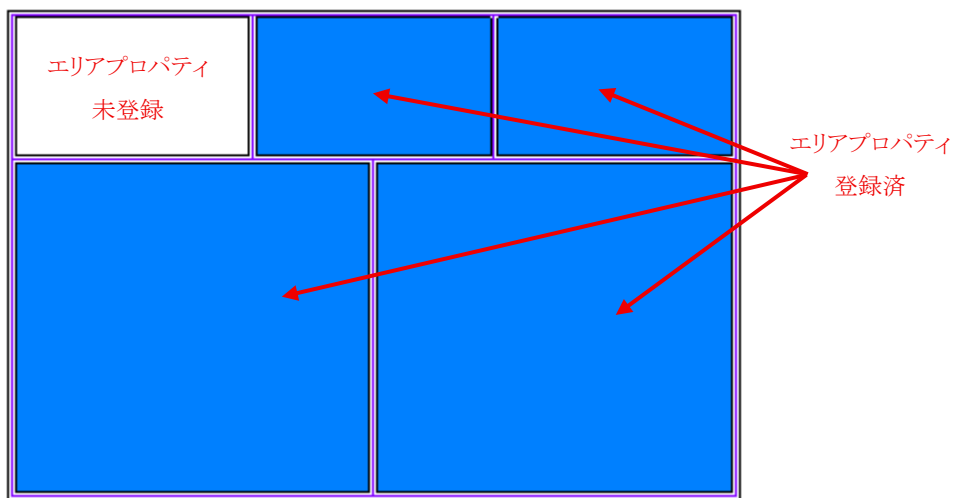
計算要素 座標法

計算要素名	短縮名称	記号	換算係	番号	色
<input type="checkbox"/> 床面積		○		1,2,3	青
<input checked="" type="checkbox"/> ELVの昇降路の部分		○		1,2,3	赤

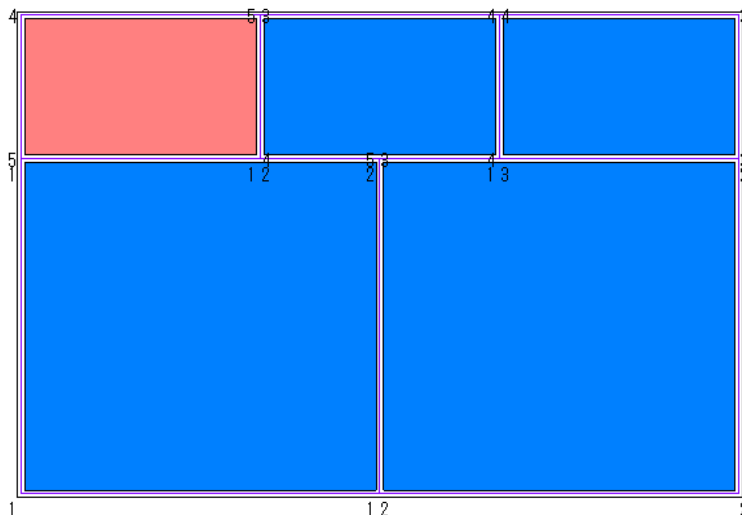
OK キャンセル

6) 「OK」を選択します。(頂点番号が作成され、エリアのカラースキームが更新されます。)

・実行前



・実行後





---

## 4 面積表出力

## 4-1 はじめに

- 各種面積表を出力します。
- 「求積図形面積表」、「求積区画面積表」、「集計項目面積表」及び「座標法面積表」の出力は、選択中のビューが対象です。
- 「建物面積表」、「用途別面積表」、及び「確認申請用情報出力」の出力は、全ての集計対象ビューが対象です。



番号	項目名	内容
①	求積図形面積表出力	求積図形の面積表を出力します
②	求積区画面積表出力	求積区画の面積表を出力します
③	集計項目面積表出力	集計項目で設定した面積集計属性の面積表を出力します
④	座標法面積表出力	座標法のアリア表を出力します
⑤	建物面積表出力	製図ビューに集計項目による面積表を出力します
⑥	用途別面積表出力	製図ビューに面積集計属性の面積表を出力します
⑦	確認申請用情報出力	確認申請書(第三面、第四面、第五面)の記載項目を表示します

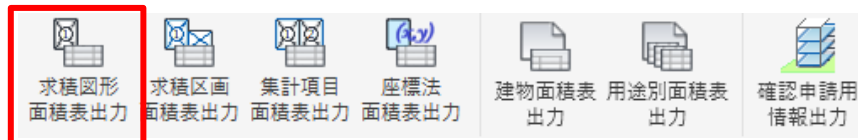
## 4-2 求積図形面積表出力

- 「求積図形面積表」を選択中のビューに出力します。
- 集計項目に登録した求積区画の求積図形が出力の対象です。

### 4-2-1 求積図形面積表を出力する

[操作手順]

- 1) 「求積図形面積表出力」を選択します。



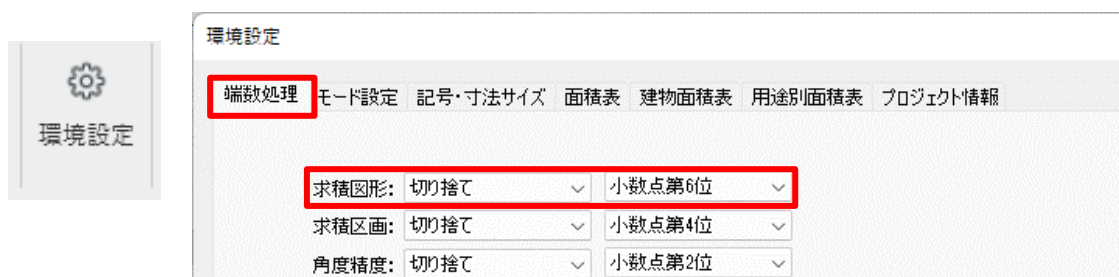
- 2) 「求積図形面積表」を配置する点を指定します。  
※「求積図形面積表」の左上が配置の基準点となります。
- 3) 「求積図形面積表」が出力されます。

求積図形面積表

記号		面積
①	13.775 × 4.000	55.100000
②	1.000 × 2.000	2.000000
③	3.000 × 2.000	6.000000

### 4-2-2 端数処理の設定について

- 計算式は最大で小数点第4位まで表示します。



- 面積は、環境設定>端数処理タブ>求積図形で設定した端数処理が適用されます。

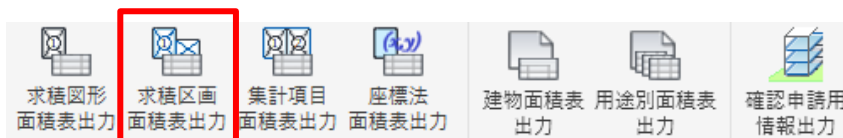
## 4-3 求積区画面積表出力

- 「求積区画面積表」を選択中のビューに出力します。
- 集計項目への登録の有無に関わらず、全ての求積区画が出力の対象です。

### 4-3-1 求積区画面積表を出力する

[操作手順]

- 1) 「求積区画面積表出力」を選択します。



- 2) 「求積区画面積表」を配置する点を指定します。  
※「求積区画面積表」の左上が配置の基準点となります。

- 3) 「求積区画面積表」が出力されます。

#### 求積区画面積表

部屋		
記号	計算式	面積
①	$1.200 \times 10.775$	12.930000
②	$2.575 \times 8.775$	22.595625
	合計	35.5256

### 4-3-2 端数処理の設定について

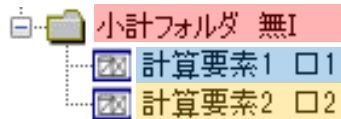
- 計算式は最大で小数点第4位まで表示します。
- 求積図形の面積は、環境設定>端数処理タブ>求積図形で設定した端数処理が適用されます。
- 合計面積は、環境設定>端数処理タブ>求積区画で設定した端数処理が適用されます。



## 4-4 集計項目面積表出力

- 「集計項目面積表」を選択中のビューに出力します。
- 「集計項目設定」より、表示の種類で「計算式集計」または「一覧表集計」を選択できます。

### 4-4-1 集計項目面積表と集計項目の関係



集計項目面積表

記号	計算要素1	面積
1	①+②+③	28.325000
	合計	28.32500
記号	計算要素2	面積
2	④+⑤+⑥+⑦	49.700625
	合計	49.70063
記号	小計フォルダ	面積
I	1+2	78.02563
	合計	78.0256

### 4-4-2 集計項目面積表を出力する

[操作手順]

- 1) 「集計項目面積表出力」を選択します。



- 2) 「集計項目面積表」を配置する点を指定します。  
※「集計項目面積表」の左上が配置の基準点となります。
- 3) 「集計項目面積表」が出力されます。

集計項目面積表

記号	計算要素1	面積
①	①+②+③	28.325000
	合計	28.32500
記号	計算要素2	面積
②	④+⑤+⑥+⑦	49.700625
	合計	49.70063
記号	小計フォルダ	面積
I	①+②	78.02563
	合計	78.0256
記号	計算パターン1	面積
II	I	78.0256
	合計	78.03

### 4-4-3 端数処理の設定について

#### 4-4-3-1 小計フォルダの端数処理設定

下層の面積集計属性の最大の端数表示桁数

記号	小計フォルダ	面積
I	1+2	78.02563
	合計	78.0256

小計フォルダの編集

小計フォルダ名: 小計フォルダ

短縮名称:

端数処理

用途別面積集計 四捨五入 小数点第4位

建物面積集計 四捨五入 小数点第4位

記号 無 番号 IIIIII

OK キャンセル

#### 4-4-3-2 計算要素の端数処理設定

記号	計算要素1	面積
①	①+②+③	28.325000
	合計	28.32500

計算要素の編集

計算要素名: 計算要素1

短縮名称:

端数処理

面積計算値: 切り捨て 小数点第6位

用途別面積集計: 切り上げ 小数点第5位

建物面積集計: 切り捨て 小数点第5位



## 4-5 座標法面積表出力

- 「座標法面積表」を選択中のビューに出力します。
- 集計項目に座標法により登録した求積区画が出力の対象です。

### 4-5-1 座標法面積表を出力する

[操作手順]

- 4) 「座標法面積表出力」を選択します。



- 5) 「座標法面積表」を配置する点を指定します。  
 ※「座標法面積表」の左上が配置の基準点となります。

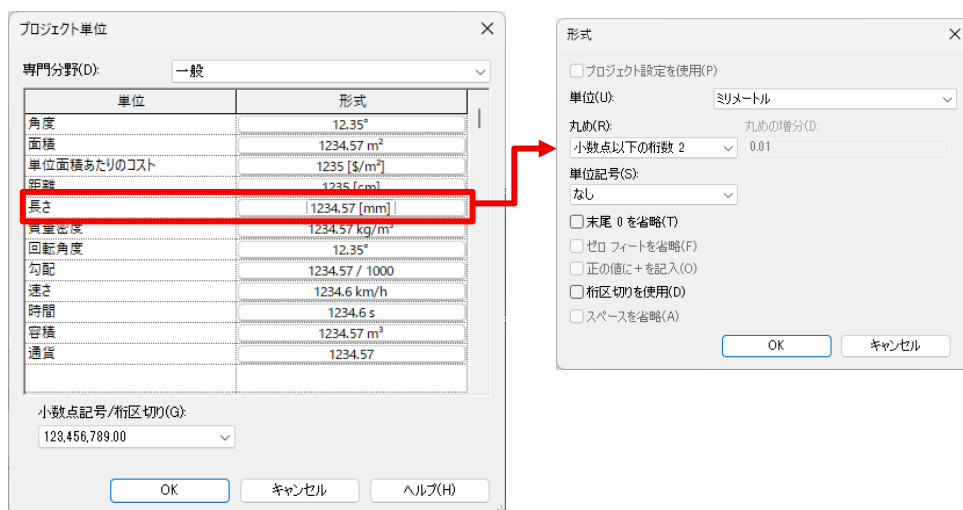
「座標法面積表」が出力されます。

座標法面積表

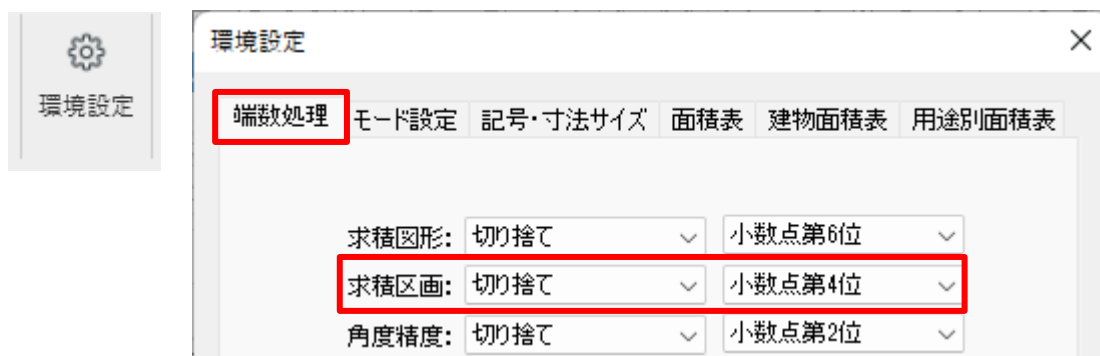
部屋				
頂点番号	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n(X_{n+1} - X_{n-1})$
1	0.000000	0.000000	9.300000	0.0000
2	9.300000	0.000000	9.300000	0.0000
3	9.300000	10.180610	-4.900000	-49.8850
4	4.400000	10.180610	-4.900000	-49.8850
5	4.400000	5.380610	-4.400000	-23.6747
6	0.000000	5.380610	-4.400000	-23.6747
			倍面積	147.1194
			面積	73.5597

### 4-5-2 端数処理の設定について

- 座標表示単位は、プロジェクト単位＞長さ＞形式設定により適用されます。  
 (例: 単位＝ミリメートル、丸め＝小数点の桁数 2 ⇒ 小数点第 5 位表示)



○演算値” $Y_n(X_{n+1} - X_{n-1})$ ”、倍面積および面積は、環境設定>端数処理タブ>求積区画で設定した端数処理が適用されます。



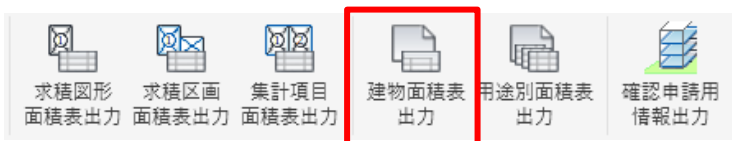
## 4-6 建物面積表出力

- 「建物面積表」を出力します。
- 全ての集計対象ビューが出力の対象です。
- 計算パターンごとに出力されます。

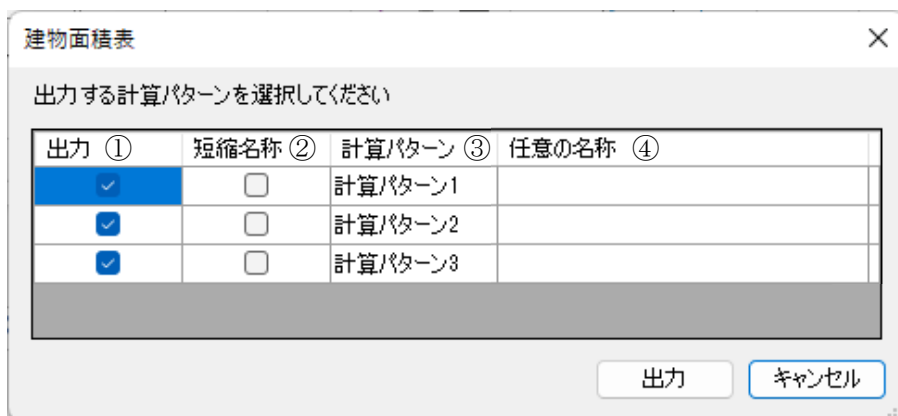
### 4-6-1 建物面積表を出力する

[操作手順]

- 1) 「建物面積表出力」を選択します。

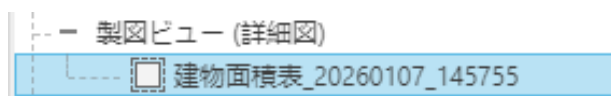


- 2) 「建物面積表」ダイアログが表示します。



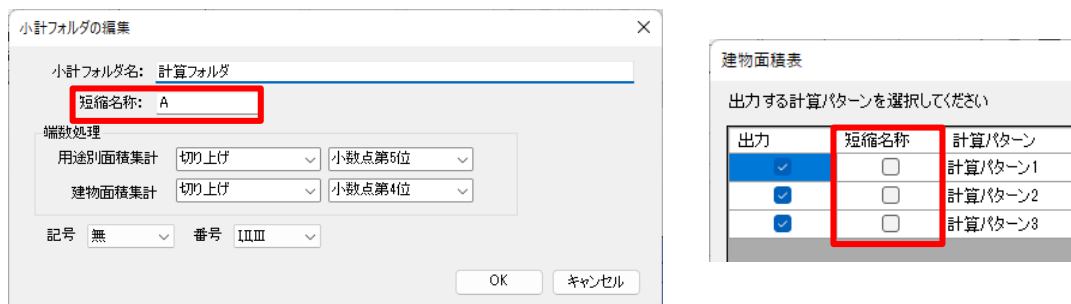
番号	項目名	内容
①	出力	チェックを入れた計算パターンを出力します。
②	短縮名称	チェックを入れた計算パターンを計算要素の編集で設定した短縮名称で出力します。
③	計算パターン	計算パターン名を表示します。
④	任意の名称	建物面積表に表記される計算パターンを任意で設定可能です。

- 3) 出力する計算パターンにチェックを入れて、「出力」を選択します。「短縮名称」を設定した場合はチェックを入れると「短縮名称」で面積表が作成されます。  
※任意の名称を入力した場合は、「任意の名称」で面積表が作成されます。
- 4) 「建物面積表\_日付」製図ビューに「建物面積表」が出力されます。



- 5) 「短縮名称」にチェックを入れない場合は、集計項目の「小計フォルダ名」、「計算要素名」を表示します。

- 6) 「短縮名称」にチェックを入れた場合は、集計項目で設定した「小計フォルダ名」、「計算要素名」の「短縮名称」を表示します。



- ・「短絡名称にチェックを入れない場合」

2026/04/01 09:10:35

	計算パターン1			
	小計フォルダ1			
	計算要素1	計算要素2		
1FL	377.84188	36.65000	414.4919	414.492
合計	377.8418	36.6500	414.492	414.50

- ・「短絡名称にチェックを入れる場合」

2026/04/01 09:10:35

	A			
	AA			
	AAA	AAB		
1FL	377.84188	36.65000	414.49188	414.49188
合計	377.8419	36.6500	414.4919	414.4919

- 7) 「任意の名称」を設定した場合は、建物面積表の左上に表示されます。

2026/04/01 09:10:35

任意の名称 1	計算パターン1			
	小計フォルダ1			
	計算要素1	計算要素2		
1FL	377.84188	36.65000	414.4919	414.492
合計	377.8418	36.6500	414.492	414.50

	計算パターン2			
	小計フォルダ1			
	計算要素1	計算要素2		
1FL	377.84188	36.65000	414.4919	414.492
合計	377.8418	36.6500	414.492	414.50

## 4-6-2 建物面積表と集計項目の関係

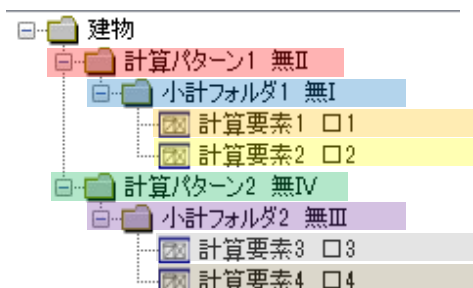
### 4-6-2-1 面積集計属性

○2層目の小計フォルダごとに建物面積表が出力されます。

○下図では「計算パターン1」と「計算パターン2」が2層目の小計フォルダに該当します。

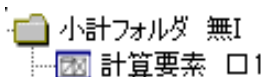
計算パターン1	小計フォルダ1		計算パターン1
	計算要素1	計算要素2	
1FL	377.84188	36.65000	414.492
合計	377.8418	36.6500	414.50

計算パターン2	小計フォルダ2		計算パターン2
	計算要素3	計算要素4	
1FL	82.15000	12.30250	94.453
合計	82.1500	12.3025	94.45



## 4-6-3 端数処理の設定について

### 4-6-3-1 小計フォルダの端数処理設定



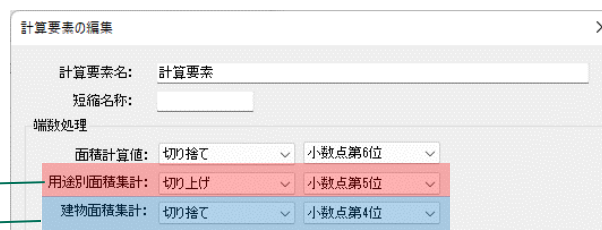
小計フォルダ	小計フォルダ	
	計算要素	
1FL	314.74188	314.742
合計	314.7418	314.75



### 4-6-3-2 計算要素の端数処理設定

小計フォルダ	小計フォルダ	
	計算要素	
1FL	314.74188	314.742
合計	314.7418	314.75

小計フォルダ	小計フォルダ	
	計算要素	
1FL	314.74188	314.742
合計	314.7418	314.75



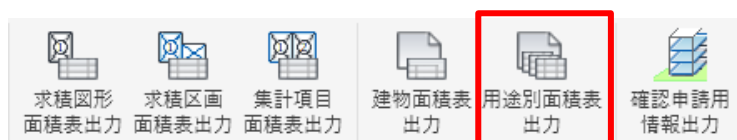
## 4-7 用途別面積表出力

- 「用途別面積表」を出力します。
- 全ての集計対象ビューが出力の対象です。
- 全ての面積集計属性が出力の対象です。

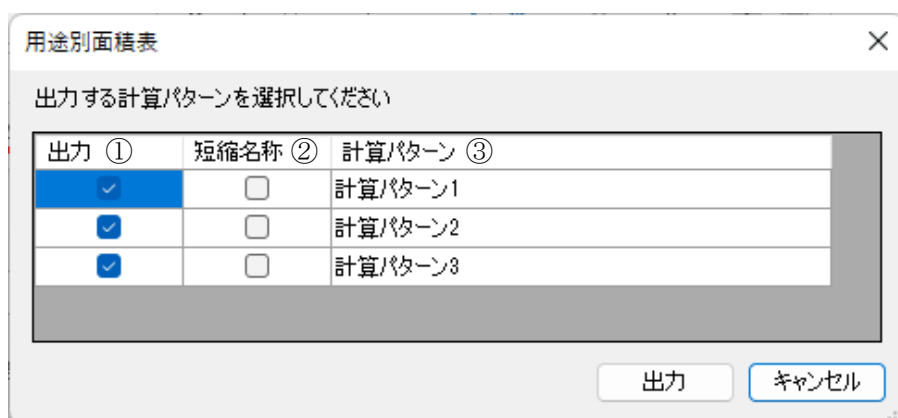
### 4-7-1 用途別面積表を出力する

[操作手順]

- 1) 「用途別面積表出力」を選択します。

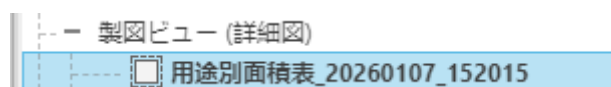


- 2) 「用途別面積表」ダイアログが表示します。



番号	項目名	内容
①	出力	チェックを入れた計算パターンを出力します。
②	短縮名称	チェックを入れた計算パターンを計算要素の編集で設定した短縮名称で出力します。
③	計算パターン	計算パターン名を表示します。

- 3) 出力する計算パターンにチェックを入れて、「出力」を選択します。「短縮名称」を設定した場合はチェックを入れると「短縮名称」で面積表が作成されます。
- 4) 「用途別面積表\_日付」製図ビューに「用途別面積表」が出力されます。



- 5) 「短縮名称」にチェックを入れない場合は、集計項目の「小計フォルダ名」、「計算要素名」を表示します。
- 6) 「短縮名称」にチェックを入れた場合は、集計項目で設定した「小計フォルダ名」、「計算要素名」の「短縮名称」を表示します。

計算要素の編集

計算要素名: 専有1

短縮名称: AAAA

端数処理

面積計算値: 切り捨て 小数点第6位

用途別面積集計: 切り上げ 小数点第5位

建物面積集計: 切り上げ 小数点第4位

用途別面積表

出力する計算パターンを選択してください

出力	短縮名称	計算パターン
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	計算パターン1
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	計算パターン2
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	計算パターン3

・「短絡名称にチェックを入れない場合」

2026/04/01 09:10:35

専有1

レベル 1	102.18184
レベル 2	92.44388
合計	194.62572

専有2

レベル 1	81.64703
レベル 2	48.25869
合計	129.9057

専有3

レベル 1	124.39935
レベル 2	30.30642
合計	154.70577

・「短絡名称にチェックを入れる場合」

2026/04/01 09:10:35

AAAA

レベル 2	269.65342
レベル 1	269.65342
合計	539.3069

AAAB

レベル 2	117.28866
レベル 1	117.28866
合計	234.5774

AAA

レベル 2	386.94208
レベル 1	386.94208
合計	773.89

## 4-7-2 用途別面積表と集計項目の関係

### 4-7-2-1 面積集計属性

計算パターン 無II  
小計フォルダ 無I  
計算要素1 □1  
計算要素2 □2

1FL	314.74188
合計	314.7418

1FL	110.80000
合計	110.8000

1FL	425.5419
合計	425.542

1FL	425.542
合計	425.54

## 4-7-3 端数処理の設定について

### 4-7-3-1 小計フォルダの端数処理設定

○「小計フォルダの編集」ダイアログで設定します。

小計フォルダ 無I  
計算要素 □1

1FL	314.74188
合計	314.7418

1FL	314.742
合計	314.74

小計フォルダの編集

小計フォルダ名: 小計フォルダ

短縮名称:

端数処理

用途別面積集計	四捨五入	小数点第3位
建物面積集計	四捨五入	小数点第2位

### 4-7-3-2 計算要素の端数処理設定

○「計算要素の編集」ダイアログで設定します。

小計フォルダ 無I  
計算要素 □1

1FL	314.74188
合計	314.7418

1FL	314.742
合計	314.74

計算要素の編集

計算要素名: 計算要素

端数処理

面積計算値:	切り捨て	小数点第6位
用途別面積集計:	切り上げ	小数点第5位
建物面積集計:	切り捨て	小数点第4位

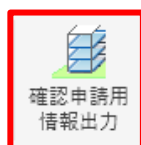
## 4-8 確認申請用情報出力

- 確認申請書用情報をプロジェクト情報、又は csv に出力します。
- 確認申請書用計算パターンが出力の対象です。
- 確認申請書用計算パターンに求積区画を登録する必要があります。

### 4-8-1 確認申請用情報を出力する

[操作手順]

- 1) 「確認申請用情報出力」を選択します。



- 2) 「確認申請用情報出力」ダイアログに集計された面積を表示します。
- 3) 「第三面」タブ(確認申請書第三面に対応)を選択します。  
 ※敷地面積の[手入力]欄と建築面積・延べ面積の[申請以外の部分]の欄は、数値入力が可能です。  
 ※不算入限度面積は、面積×不算入限度割合を表示します。
  - ・ロ.不算入限度面積=(ワ.住宅の部分+カ.老人ホーム等の部分)× 1/3
  - ・ロ.以外の不算入限度面積=(イ.建築物全体)× 不算入限度割合

確認申請用情報出力 最終出力日時: 未出力 20250401

第三面 第四面 第五面

【7 敷地面積】

敷地面積	自動算出	手入力
ホ敷地面積の合計	662.20	

【10 建築面積】

建築面積	申請部分	申請以外の部分	合計
イ建築物全体	528.81	0.00	528.81
ロ建築率の算定の基礎となる建築面積	528.81	0.00	528.81
ハ建築率			79.86

【11 延べ面積】 (不): 不算入限度

延べ面積	(不)割合	(不)面積	申請部分	申請以外の部分	合計
イ建築物全体	-	-	2288.37	0.00	2,288.37
ロ地階の住宅又は老人ホーム等の部分	1/3	762.79	0.00	0.00	0.00
ハエレベーターの昇降路の部分	1	2288.37	49.95	0.00	49.95
ニ共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分	1	2288.37	448.67	0.00	448.67
ホ認定機庫等の部分	1	2288.37	0.00	0.00	0.00
ヘ自動車庫等の部分	1/5	457.67	28.62	0.00	28.62
ト備蓄倉庫の部分	1/50	45.76	0.00	0.00	0.00
チ蓄電池の設置部分	1/50	45.76	0.00	0.00	0.00
リ自家発電設備の設置部分	1/100	22.88	0.00	0.00	0.00
ヌ貯水槽の設置部分	1/100	22.88	0.00	0.00	0.00
ル宅配ボックスの設置部分	1/100	22.88	0.00	0.00	0.00
ヲその他の不算入部分	1	2288.37	201.60	0.00	201.60
ワ住宅の部分	-	-	1120.00	0.00	1,120.00
カ老人ホーム等の部分	-	-	0.00	0.00	0.00
コ延べ面積					1,559.53
ク容積率					295.51

csv出力 出力 保存 キャンセル

・【7.敷地面積】の出力について

【7.敷地面積】		
敷地面積	自動算出	手入力
ホ敷地面積の合計	662.20	

最終出力日時： 2026/03/18

集計項目設定

追加 削除 編集

- 建物
  - 施工面積 (申) 無V
  - 敷地面積 (申) 無VI
  - ホ敷地面積の合計 □6
  - 建築面積 (申) 無VII
  - 延べ面積 (申) 無IX

・【10.建築面積】の出力について

【10.建築面積】			
建築面積	申請部分	申請以外の部分	合計
イ建築物全体	528.81	0.00	528.81
ロ建築率の算定の基礎となる建築面積	528.81	0.00	528.81
ハ建築率			79.86

計算パターン下の計算要素全ての合計

集計項目設定

追加 削除 編集 複写

- 建物
  - 施工面積 無V
  - 敷地面積 (申) 無VI
  - 建築面積 (申) 無VII
  - ロ建築率の算定の基礎となる建築面積 □7
  - 延べ面積 (申) 無IX

(建築面積 ÷ 敷地面積) × 100%

・【11.延べ面積】の出力について

※但し、(各計算要素ロ～ヲ.)の申請部分が不算入限度面積を超えている場合は不算入限度面積

【11.延べ面積】 (不):不算入限度					
延べ面積	(不)割合	(不)面積	申請部分	申請以外の部分	合計
イ建築物全体	-	-	2288.37	0.00	2,288.37
ロ地階の住宅又は老人ホーム等の部分	1/3	762.79	0.00	0.00	0.00
ハエレベーターの昇降路の部分	1	2288.37	49.95	0.00	49.95
ニ共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分	1	2288.37	448.67	0.00	448.67
ホ認定機械室等の部分	1	2288.37	0.00	0.00	0.00
ヘ自動車庫等の部分	1/5	457.67	28.62	0.00	28.62
ト備蓄倉庫の部分	1/50	45.76	0.00	0.00	0.00
チ蓄電池の設置部分	1/50	45.76	0.00	0.00	0.00
リ自家発電設備の設置部分	1/100	22.88	0.00	0.00	0.00
ヌ貯水槽の設置部分	1/100	22.88	0.00	0.00	0.00
ル宅配ボックスの設置部分	1/100	22.88	0.00	0.00	0.00
エその他の不算入部分	1	2288.37	201.60	0.00	
ワ住宅の部分	-	-	1120.00	0.00	
カ老人ホーム等の部分	-	-	0.00	0.00	
コ延べ面積					
ク容積率					

計算パターン下の計算要素全ての合計

集計項目設定

追加 削除 編集 複写

- 建物
  - 施工面積 無V
  - 敷地面積 (申) 無VI
  - 建築面積 (申) 無VII
  - ロ建築率の算定の基礎となる建築面積 □7
  - 延べ面積 (申) 無IX
  - 延べ面積 (申) 無IX
    - ロ地階の住宅又は老人ホーム等の部分 □8
    - ハエレベーターの昇降路の部分 □9
    - ニ共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分 □10
    - ホ認定機械室等の部分 □11
    - ヘ自動車庫等の部分 □12
    - ト備蓄倉庫の部分 □13
    - チ蓄電池の設置部分 □14
    - リ自家発電設備の設置部分 □15
    - ヌ貯水槽の設置部分 □16
    - ル宅配ボックスの設置部分 □17
    - エその他の不算入部分 □18
    - リ住宅の部分 □19
    - カ老人ホーム等の部分 □20
    - 延べ面積算出用 □21

イ.建築物全体-(各項目ロ～ヲ.)の申請部分  
 ※但し、(各項目ロ～ヲ.)の申請部分が  
 不算入限度面積を超えている場合は不算入限度面積

(コ.延べ面積 ÷ 敷地面積の合計) × 100%  
 ※敷地面積の合計が空欄の場合は空欄

- 4) 「第四面」タブ(確認申請書第四面(12.床面積)に対応)を選択します。

確認申請情報出力

最終出力日時: 未出力 20250401

第三面 第四面 第五面

【12.床面積】

床面積	申請部分	申請以外の部分	合計
RFL_エリア	29.08	0.00	29.08
3FL_エリア	279.77	0.00	279.77
2FL_エリア	279.77	0.00	279.77
1FL_エリア	279.90	0.00	279.90

csv出力 出力 保存 キャンセル

- 5) 「第五面」タブ(確認申請書第五面(7.用途別床面積)に対応)を選択します。  
※計算パターン選択コンボボックスよりリスト表示を切替えます。  
※列は用途別、行は階別としてリスト表示します。

確認申請情報出力

最終出力日時: 未出力 20250401

第三面 第四面 第五面

【7.用途別床面積】

計算パターン選択 : 標準法上用途

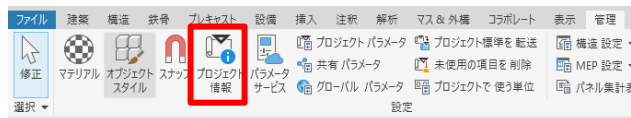
階	事務室	物品販売店	飲食店	その他 (EV昇降路)	合計
RFL_エリア	29.08	0.00	0.00	0.00	29.08
3FL_エリア	272.98	0.00	0.00	6.78	279.76
2FL_エリア	272.98	0.00	0.00	6.78	279.76
1FL_エリア	88.23	67.31	110.78	6.78	273.10

csv出力 出力 保存 キャンセル

- 6) 「出力」を選択すると、プロジェクト情報に集計面積を出力します。  
※計算パターンは、本バージョンの集計項目で用意しています。  
※確認申請書は 20250401 付書式に対応しています。

## 4-8-2 プロジェクト情報の確認

○プロジェクト情報で反映されていることを確認できます。



プロジェクト情報

ファミリ(F): システムファミリ: プロジェクト情報

タイプ(T):

インスタンス パラメータ - このインスタンスまたはこれから作成するインスタンスに適用

パラメータ	値
プロジェクト番号	プロジェクト番号
g.各種ツール出力日時	2024/05/14 9:10:31
f.その他の不算入部分 (全体)	201.60
f.その他の不算入部分 (申請以外の部分)	0.00
f.その他の不算入部分 (申請部分)	201.60
i.建築物全体 (全体) : 延べ面積	2288.37
i.建築物全体 (全体) : 建築面積	528.81
i.建築物全体 (申請以外の部分) : 延べ面積	0.00
i.建築物全体 (申請以外の部分) : 建築面積	0.00
i.建築物全体 (申請部分) : 延べ面積	2288.37
i.建築物全体 (申請部分) : 建築面積	528.81
h.老人ホーム等の部分 (全体)	0.00
h.老人ホーム等の部分 (申請以外の部分)	0.00
h.老人ホーム等の部分 (申請部分)	0.00
g.容積率	235.51
f.蓄電池の設置部分 (全体)	0.00
f.蓄電池の設置部分 (申請以外の部分)	0.00
f.蓄電池の設置部分 (申請部分)	0.00
t.備蓄倉庫の部分 (全体)	0.00
t.備蓄倉庫の部分 (申請以外の部分)	0.00
t.備蓄倉庫の部分 (申請部分)	0.00
c.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分 (全体)	448.67
c.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分 (申請以外の部分)	0.00
c.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分 (申請部分)	448.67
s.貯水槽の設置部分 (全体)	0.00
s.貯水槽の設置部分 (申請以外の部分)	0.00
s.貯水槽の設置部分 (申請部分)	0.00
h.エレベーターの昇降路の部分 (全体)	49.95
h.エレベーターの昇降路の部分 (申請以外の部分)	0.00
h.エレベーターの昇降路の部分 (申請部分)	49.95
h.連散率	79.86
h.自動車車庫等の部分 (全体)	28.62
h.自動車車庫等の部分 (申請以外の部分)	0.00
h.自動車車庫等の部分 (申請部分)	28.62
h.敷地面積の合計	662.20
h.認定機械室等の部分 (全体)	0.00
h.認定機械室等の部分 (申請以外の部分)	0.00
h.認定機械室等の部分 (申請部分)	0.00
i.延べ面積	1559.53
l.自家発電設備の設置部分 (全体)	0.00
l.自家発電設備の設置部分 (申請以外の部分)	0.00
l.自家発電設備の設置部分 (申請部分)	0.00
m.宅配ボックスの設置部分 (全体)	0.00
m.宅配ボックスの設置部分 (申請以外の部分)	0.00
m.宅配ボックスの設置部分 (申請部分)	0.00
n.地階の住宅又は老人ホーム等の部分 (全体)	0.00
n.地階の住宅又は老人ホーム等の部分 (申請以外の部分)	0.00

OK キャンセル

---

## 5 環境設定

## 5-1 はじめに

○本システムの環境設定を行います。



番号	項目名	内容
①	端数処理	端数処理を設定します
②	モード設定	求積図形の表示モードを設定します
③	記号・寸法サイズ	記号・番号及び寸法のサイズを設定します
④	面積表	求積図形面積表、求積区画面積表、集計項目面積表、座標法面積表の設定をします
⑤	建物面積表	建物面積表の設定をします
⑥	用途別面積表	用途別面積表の設定をします
⑦	プロジェクト情報	確認申請用情報出力の転記先を設定します
⑧	インポート	環境設定の設定内容をインポートします
⑨	エクスポート	環境設定の設定内容をエクスポートします

## 5-2 端数処理

○端数処理を設定します。

環境設定

端数処理 モード設定 記号・寸法サイズ 面積表 建物面積表 用途別面積表 プロジェクト情報

① 求積図形: 切り上げ 小数点第6位

② 求積区画: 切り上げ 小数点第6位

③ 角度精度: 四捨五入 小数点第2位

④ 図形の寸法精度: 四捨五入 0.1mm単位

⑤ 円周率: 切り捨て 3.141592

⑥  面積の切り上げは1つ下の位で処理する

インポート エクスポート OK キャンセル

番号	項目名	内容
①	求積図形	求積図形面積表における求積図形面積の端数処理及び端数表示桁数を選択します
②	求積区画	求積区画面積表における求積区画面積の端数処理及び端数表示桁数を選択します
③	角度精度	求積図形面積表及び求積区画面積表における角度精度の端数処理及び端数表示桁数を選択します
④	図形の寸法精度	求積図形の寸法精度の端数処理及び端数有効精度を選択します
⑤	円周率	円周率の端数有効桁数を選択します
⑥	切り上げ処理	端数処理対象桁が「0」の場合の処理を設定します

### 5-2-1 面積の切り上げは1つ下の位で処理する

○チェックを入れると、端数処理が「切り上げ」で、端数処理対象桁が「0」の場合に、切り上げ処理をしません。

- 例) 実面積:54.321012 m<sup>2</sup> 端数処理:切り上げ 端数有効桁数:「小数点第3位」
- ・チェック有の場合:54.321 m<sup>2</sup> (小数点第4位が「0」のため、切り上げ処理をしません。)
  - ・チェック無の場合:54.322 m<sup>2</sup>

## 5-3 モード設定

○求積表及び求積図形の表示モードを設定します。



番号	項目名	内容	
①	図形数値にカンマを表示	チェックを入れると、求積図形長さ寸法表示を3桁毎に桁区切りします	
②	面積表数値にカンマを表示	チェックを入れると、各面積表の面積を3桁毎に桁区切りします	
③	面積表数値の0を削除	チェックを入れると、各面積表の面積の端数有効桁以下が0の場合に0を削除します	
④	長さ数値の0を削除	チェックを入れると、求積図形長さ寸法の端数有効桁以下が0の場合に0を削除します	
⑤	長さの数値誤差の許容範囲	求積図形の長さにおける、Revitと本システムの数値誤差の許容範囲を設定します	
		処理しない	数値誤差の処理を行いません
		***未満を0とする	選択した桁数未満を0として処理を行います
⑥	手動で変更した寸法位置を固定	チェックを入れると、求積図形の寸法位置を手動で変更していた場合、求積図形更新した際に寸法が同じ位置(手動で変更した位置)に表示されます	

## 5-4 記号・寸法サイズ

- 記号、番号の文字及び寸法のサイズを設定します。
- 設定を変更した場合、環境設定ダイアログを閉じた段階で全ての求積図形に変更を適用します。



番号	項目名	内容
①	記号サイズ	求積図形の記号のサイズを設定します
②	文字サイズ	求積図形および頂点番号の文字のサイズを設定します
③	寸法サイズ	求積図形の寸法サイズを設定します

### 5-4-1 文字サイズについて

- 文字サイズは、環境設定で「OK」を選択した時点でタイプ「ADS テキストスタイル+(設定した文字サイズ)」を作成し、適用します。
- 記号サイズは、求積図形自動作図を行った時点での縮尺を基準に作図します。縮尺の変更に追従しません。

---

### 5-4-2 寸法サイズについて

○寸法サイズは、環境設定で「OK」を選択した時点でタイプ「ADS テキストスタイル+(設定した寸法サイズ)」を作成し、適用します。

○寸法サイズと文字サイズが同じ場合、タイプ「ADS テキストスタイル+(設定した寸法サイズ)」の文字サイズは記号サイズの設定が優先して適用されます。



## 5-5 面積表

○求積図形面積表、求積区画面積表、集計項目面積表、座標法面積表の設定をします。

環境設定

端数処理 モード設定 記号・寸法サイズ 面積表 建物面積表 用途別面積表 プロジェクト情報

① 集計項目面積表

最大項目数 100

② 文字サイズ 2.5 mm

行高サイズ 6 mm

列幅サイズ1 10 mm

列幅サイズ2 50 mm

列幅サイズ3 25 mm

グループ出力

短縮名称を出力する

インポート エクスポート OK キャンセル

番号	項目名	内容
①	面積表選択	設定する面積表を選択します
②	設定項目	面積表選択より設定項目の表示を切替えます

### 5-5-1 求積図形面積表

	列幅サイズ 1	列幅サイズ 2	列幅サイズ 3	
記号				面積
①	$23.4917 \times 8.6994 \div 2$			102.181847

環境設定

端数処理   モード設定   記号・寸法サイズ   面積表

求積図形面積表

① 最大行数   100

② 文字サイズ   2.5   mm

③ 行高サイズ   6   mm

④ 列幅サイズ1   10   mm

⑤ 列幅サイズ2   75   mm

⑥ 列幅サイズ3   30   mm

⑦  グループ出力

番号	項目名	内容
①	最大行数	最大行数の設定を行います
②	文字サイズ	文字サイズを設定します
③	行高サイズ	行の高さを設定します
④	列幅サイズ 1	記号表示列の幅を設定します
⑤	列幅サイズ 2	計算式表示列の幅を設定します
⑥	列幅サイズ 3	面積表示列の幅を設定します
⑦	グループ出力	チェックをいれると面積表をグループ化します

## 5-5-2 求積区画面積表

記号	計算式	面積
①	23.4917 × 8.6994 ÷ 2	102.181847
		102.181847
	合計	102.181847

環境設定

端数処理   モード設定   記号・寸法サイズ   面積表

求積区画面積表

① 最大区画数 100

② 文字サイズ 2.5 mm

③ 行高サイズ 6 mm

④ 列幅サイズ1 10 mm

⑤ 列幅サイズ2 75 mm

⑥ 列幅サイズ3 30 mm

⑦  グループ出力

番号	項目名	内容
①	最大区画数	最大区画数の設定を行います
②	文字サイズ	文字サイズを設定します
③	行高サイズ	行の高さを設定します
④	列幅サイズ 1	記号表示列の幅を設定します
⑤	列幅サイズ 2	計算式表示列の幅を設定します
⑥	列幅サイズ 3	面積表示列の幅を設定します
⑦	グループ出力	チェックをいれると面積表をグループ化します

### 5-5-3 集計項目面積表

	列幅サイズ 1		列幅サイズ 2		列幅サイズ 3
記号	専有1			面積	
①	① + ④ + ⑩ + ⑪			412. 300689	← 行高サイズ
	合計			412. 30068	
記号	専有2			面積	

環境設定

端数処理   モード設定   記号・寸法サイズ   面積表

集計項目面積表

① 最大項目数 100

② 文字サイズ 2.5 mm

③ 行高サイズ 6 mm

④ 列幅サイズ1 10 mm

⑤ 列幅サイズ2 75 mm

⑥ 列幅サイズ3 30 mm

⑦  グループ出力

⑧  短縮名称を出力する

番号	項目名	内容
①	最大項目数	最大項目数の設定を行います
②	文字サイズ	文字サイズを設定します
③	行高サイズ	行の高さを設定します
④	列幅サイズ 1	記号表示列の幅を設定します
⑤	列幅サイズ 2	計算式表示列の幅を設定します
⑥	列幅サイズ 3	面積表示列の幅を設定します
⑦	グループ出力	チェックをいれると面積表をグループ化します
⑧	短縮名称を出力する	チェックをいれると短縮名称で出力します

### 5-5-4 座標法面積表

部屋	頂点番号	X	Y	$X_{n+1} - X_{n-1}$	$Y_n(X_{n+1} - X_{n-1})$
	1	0.000000	0.000000	9.300000	0.0000
	2	9.300000	0.000000	9.300000	0.0000
	3	9.300000	10.180610	-4.900000	-49.8850
	4	4.400000	10.180610	-4.900000	-49.8850
	5	4.400000	5.380610	-4.400000	-23.6747
	6	0.000000	5.380610	-4.400000	-23.6747
				倍面積	147.1194
				面積	73.5597

環境設定

端数処理   モード設定   記号・寸法サイズ   **面積表**   建物面積表   用途別面積

座標法面積表

① 最大区画数 10

② 文字サイズ 2.5 mm

③ 行高サイズ 6 mm

④ 列幅サイズ1 20 mm   ⑦ 列幅サイズ4 30 mm

⑤ 列幅サイズ2 20 mm   ⑧ 列幅サイズ5 30 mm

⑥ 列幅サイズ3 20 mm

⑨  グループ出力

番号	項目名	内容
①	最大区画数	最大区画数の設定を行います
②	文字サイズ	文字サイズを設定します
③	行高サイズ	行の高さを設定します
④	列幅サイズ 1	頂点番号表示列の幅を設定します
⑤	列幅サイズ 2	X 表示列の幅を設定します
⑥	列幅サイズ 3	Y 表示列の幅を設定します
⑦	列幅サイズ 4	$X_{n+1} - X_{n-1}$ 表示列の幅を設定します
⑧	列幅サイズ 5	$Y_n(X_{n+1} - X_{n-1})$ 表示列の幅を設定します
⑨	グループ出力	チェックをいれると面積表をグループ化します

## 5-6 建物面積表

○建物面積表の設定をします。

環境設定 ×

端数処理   モード設定   記号・寸法サイズ   面積表   建物面積表   用途別面積表   プロジェクト情報

① 文字サイズ      mm

② 行高サイズ      mm

③ 列幅サイズ(ビュー名欄)      mm

④ 列幅サイズ(面積欄)      mm

⑤ 負の符号   ▲ ▼

番号	項目名	内容
①	文字サイズ	文字サイズを設定します
②	行高サイズ	行の高さを設定します
③	列幅サイズ(ビュー名欄)	ビュー名表示列の幅を設定します
④	列幅サイズ(面積欄)	面積表示列の幅を設定します
⑤	負の符号	面積表に表示する負の符号を選択します

施工面積	専有					共用1
	専有1	専有2	専有3			
	レベル 1	102.18184	81.64703	124.39935	308.22822	198.00000
レベル 2	92.44388	48.25869	30.30642	171.00899	76.00000	
合計	194.6257	129.9057	154.7057	479.2372	274.0000	

## 5-7 用途別面積表

○用途別面積表の設定をします。

環境設定

端数処理 モード設定 記号・寸法サイズ 面積表 建物面積表 用途別面積表 プロジェクト情報

① 文字サイズ 2.5 mm

② 行高サイズ 6 mm

③ 列幅サイズ(ビュー名欄) 30 mm

④ 列幅サイズ(面積欄) 25 mm

⑤ 表間列サイズ 2.5 mm

⑥ 負の符号 ▲ ▼

インポート エクスポート OK キャンセル

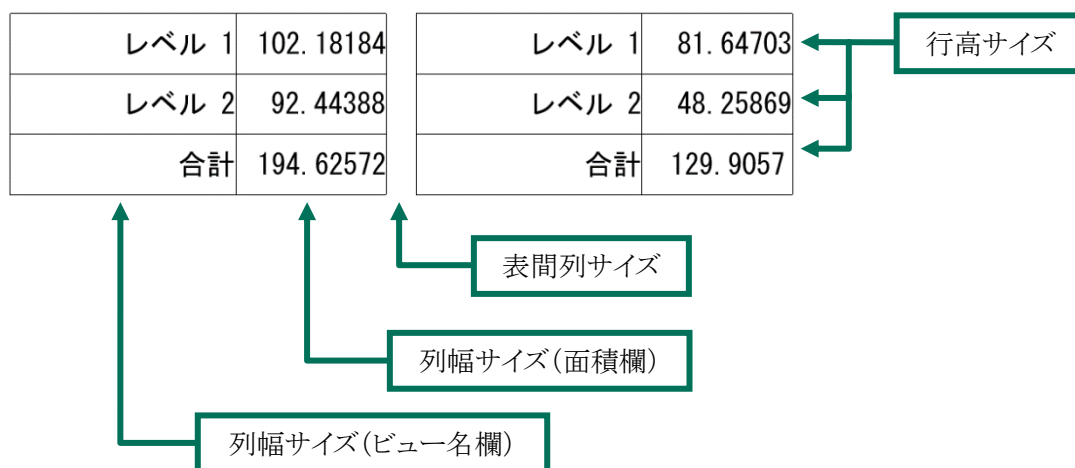
番号	項目名	内容
①	文字サイズ	文字サイズを設定します
②	行高サイズ	行の高さを設定します
③	列幅サイズ(ビュー名欄)	ビュー名表示列の幅を設定します
④	列幅サイズ(面積欄)	面積表示列の幅を設定します
⑤	表間列サイズ	表と表の間の幅を設定します
⑥	負の符号	面積表に表示する負の符号を選択します

専有1

レベル 1	102.18184
レベル 2	92.44388
合計	194.62572

専有2

レベル 1	81.64703
レベル 2	48.25869
合計	129.9057



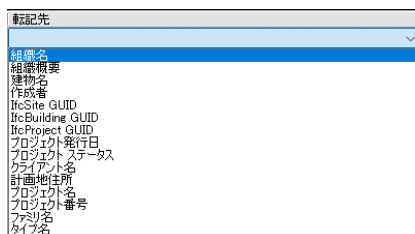
## 5-8 プロジェクト情報の確認

○確認申請用情報で使用するプロジェクト情報の転記先を設定します。



求積ツール	転記先
本敷地面積の合計	
イ 建築物全体(申請部分): 建築面積	
イ 建築物全体(申請以外の部分): 建築面積	
イ 建築物全体(全体): 建築面積	
ロ 建築率の算定の基礎となる建築面積(申請部分)	
ロ 建築率の算定の基礎となる建築面積(申請以外の部分)	
ロ 建築率の算定の基礎となる建築面積(全体)	
ハ 建築率	
イ 建築物全体(申請部分): 延べ面積	
イ 建築物全体(申請以外の部分): 延べ面積	
イ 建築物全体(全体): 延べ面積	

転記先を設定することで、プロジェクト情報への転記が設定できます。



- 組織名
- 組織概要
- 建物名
- 作成者
- ItcSite GUID
- ItcBuilding GUID
- ItcProject GUID
- プロジェクト 発行日
- プロジェクト ステータス
- クライアント名
- 計画地住所
- プロジェクト名
- プロジェクト 番号
- ファミ名
- タイプ名

## 5-9 環境設定インポート・エクスポート

○環境設定を、「求積ツールファイル(.xml)」形式でインポートまたはエクスポートします。



### 5-9-1 環境設定をインポートする

[操作手順]

6) 「集計項目インポート」を選択します。



7) 「開く」ダイアログが開きます。



8) インポートするファイルを選択します。

9) 「開く」を選択します。

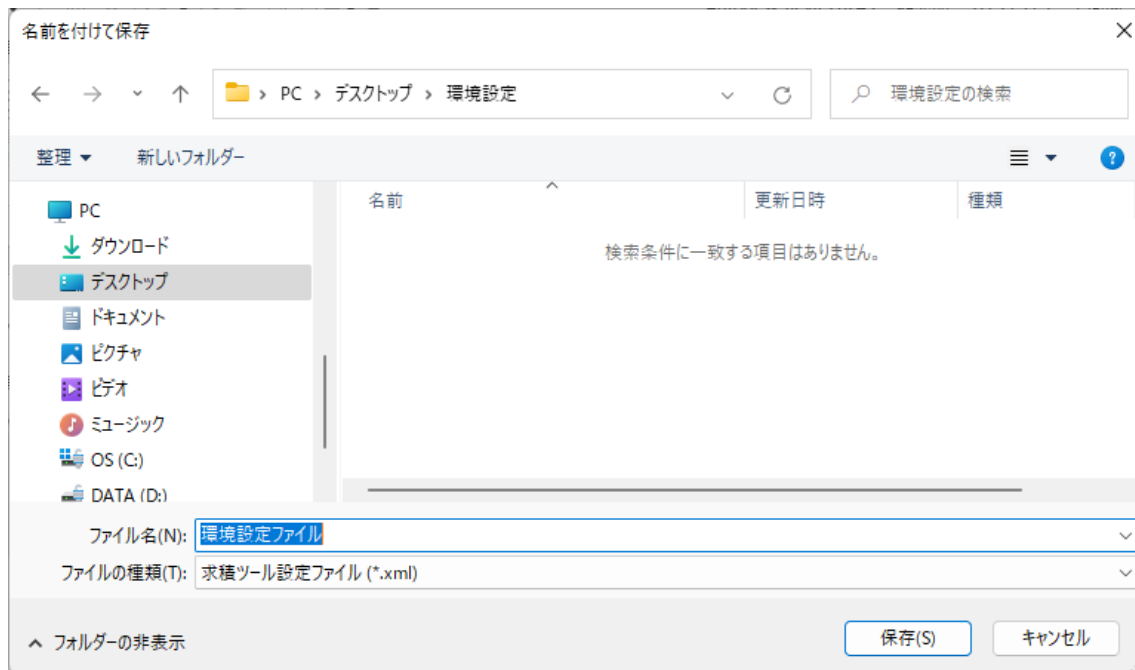
## 5-9-2 環境設定をエクスポートする

[操作手順]

5) 「集計項目エクスポート」を選択します。



6) 「名前を付けて保存」ダイアログが開きます。



7) ファイルを保存する場所、ファイル名を設定します。

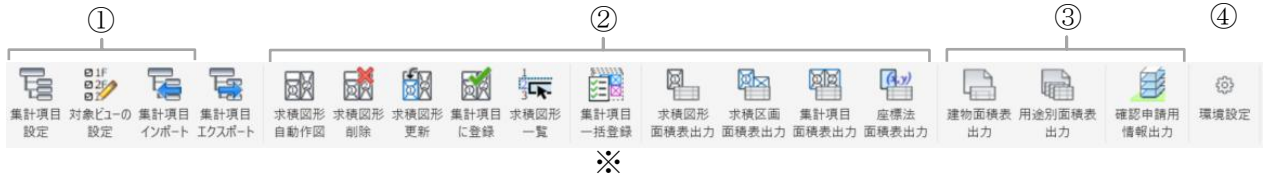
8) 「保存」を選択します。

---

## 6 注意事項

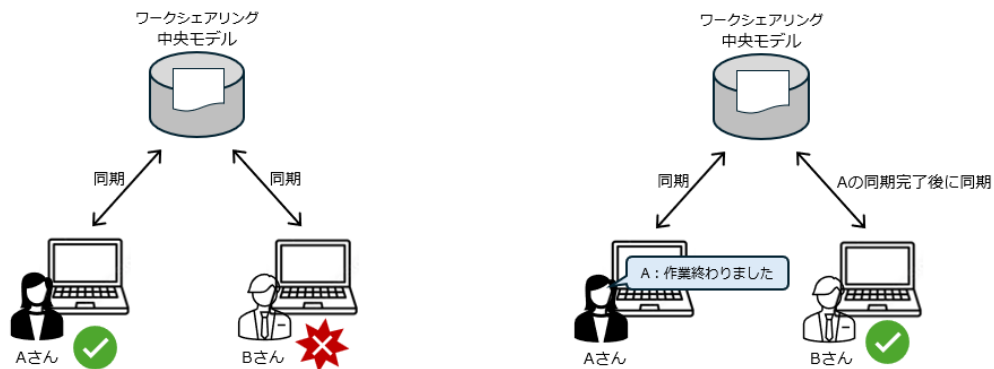
## 6-1 ACC での利用に関して

- ACC 利用プロジェクトでは、メニューによって同時利用が限られます。
- 同時利用時は運用ルールを決めてください。  
(例) ユーザーごとにワークセット、フロア担当を決めるなど
- 作業後は中央同期を促すメッセージが出ますので、中央同期を行ってください。
- 同期が正しくできない場合は、求積図、頂点番号のリンクがされることがありますのでご注意ください。

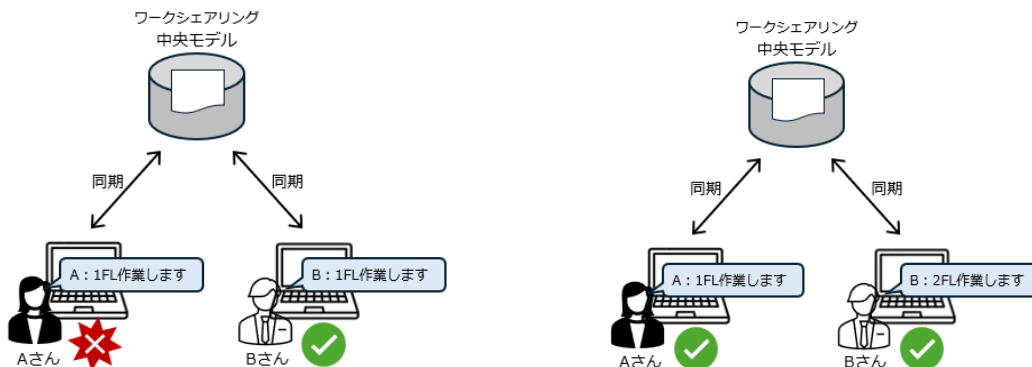


番号	ユーザー		操作
	A	B	
①	可	-	同時利用不可。操作後中央同期します
②	可	可	各ユーザー別レベルで操作後中央同期します
※	可	-	集計項目一括登録のみ同時利用不可です
③	可	-	中央同期後に実行します
④	可	可	各ユーザー設定内容で作成します

①の同時利用不可／同時利用可の例



②の同時利用不可／同時利用可の例



---

## 7 その他

---

## 7-1 サポートについて

---

- システムに関するお問合せは、フリーダイヤルおよびメールにて対応させて頂いております。
- 各種計算結果に関するお問い合わせ等、データを拝見しての対応となる場合がありますのでご了承ください。
- サポートセンターのフリーダイヤル、メールアドレスは、システム納品時に同梱されている「年間著作権使用許諾登録証」に記載されています。

### お問い合わせ必要事項

- ・保守契約番号
- ・御社名
- ・御氏名
- ・御連絡先
- ・内容(できるだけ具体的に)

---

<Memo>

- 
- ・本書およびこのプログラムは、著作権上、生活産業研究所株式会社に無断で使用、複製することはできません。
  - ・このプログラムは、使用する本人がバックアップの為にコピーする場合を除き、コピーすることを禁じます。
  - ・本書およびこのプログラムの運用上のトラブルについては、責任を負いかねます。
  - ・本書およびこのプログラムの内容は、予告なしに変更することがあります。
-

---

求積ツール for Revit Ver3/Ver4 リファレンスマニュアル

2026年3月初版

製作・発行

生活産業研究所株式会社

〒153-0043 東京都目黒区東山 1-6-7 フォーラム中目黒

---